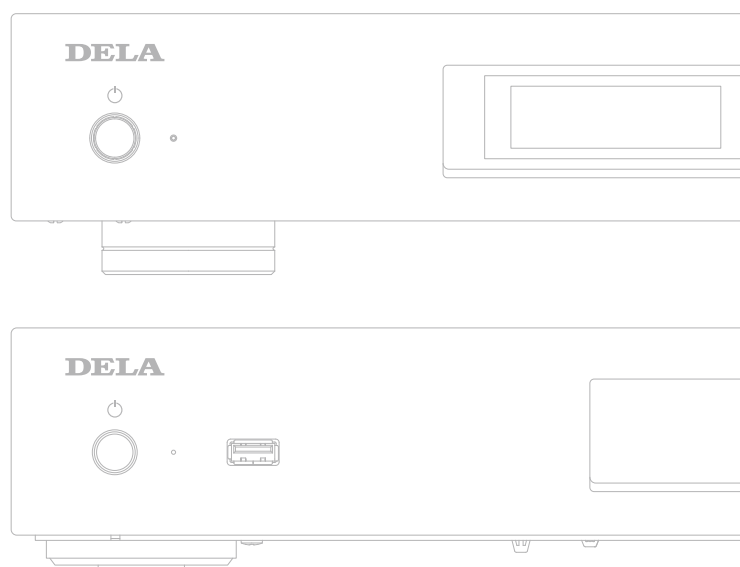


N1シリーズ

ソフトウェアユーザーマニュアル

本書では、システムソフトウェアバージョン「3.92」の画面を例に説明しています。お使いのバージョンによっては画面や機能が異なり、説明どおりに動作しないことがあります。システムソフトウェアは常に最新版にアップデートしてお使いいただくことをおすすめします。(お使いのバージョンは、起動時またはメニュー項目の「システムソフトウェア」でご確認いただけます。)

最新版へのアップデート方法は、第3章の[「ソフトウェアのアップデート」\(P.57\)](#)を参照してください。



ご使用の前に必ず本書をお読みにになり、本書に従ってご使用ください。本製品に関するお問合せは、保証書または取扱説明書を確認してください。取扱説明書、保証書は大切に保管してください。

目次

第1章 はじめに	4
本取扱説明書の構成	4
第2章 基本操作	5
情報表示ディスプレイの表示	5
ホーム画面	5
メニュー画面	6
ダイアログ画面	7
楽曲配信時の画面	7
USB-DACで楽曲再生中の画面	8
楽曲の取り込み	9
外付けUSBドライブから取り込む	9
CDから取り込む	11
パソコンから取り込む	13
取り込んだ楽曲を確認する	15
音楽配信サイトからの楽曲のダウンロード	16
OTOTOY/mora/HIGHRESAUDIOからダウンロードする	16
e-onkyo musicからダウンロードする	19
定期チェックをON/OFFする	22
アカウントを削除する	23
ネットワークオーディオプレーヤーを使った楽曲再生	25
取り込んだ楽曲を配信する	25
外付けUSBドライブの楽曲を配信する	25
USB-DACを使った楽曲再生	26
本製品または外付けUSBドライブの楽曲を再生する	26

光学ドライブを接続してCDを再生する	28
楽曲再生中の操作について	28
コントローラーモードを固定する	29
ファイル再生モードを変更する	30
本製品の楽曲や設定のバックアップ	32
バックアップ動作について	32
バックアップする	33
復元する	35
取り込んだ楽曲の削除	37
楽曲をまとめて削除する	37
楽曲を個別に削除する	37

第3章 応用操作..... 38

ダイレクト接続モードの使用	38
RAID構成の変更	40
ドライブの初期化	42
内部ドライブを初期化する	42
外付けUSBドライブを初期化する	43
ドライブの完全消去	45
IPアドレスの変更	47
フレンドリーネーム(ホスト名)の変更	49
日時の設定	51
情報表示ディスプレイおよびLEDの設定	52
情報表示ディスプレイの明るさを調整する	52
電源表示ランプの明るさを調整する	53
背面LEDを消灯する	54
一定時間後に電源をOFFにする設定	55

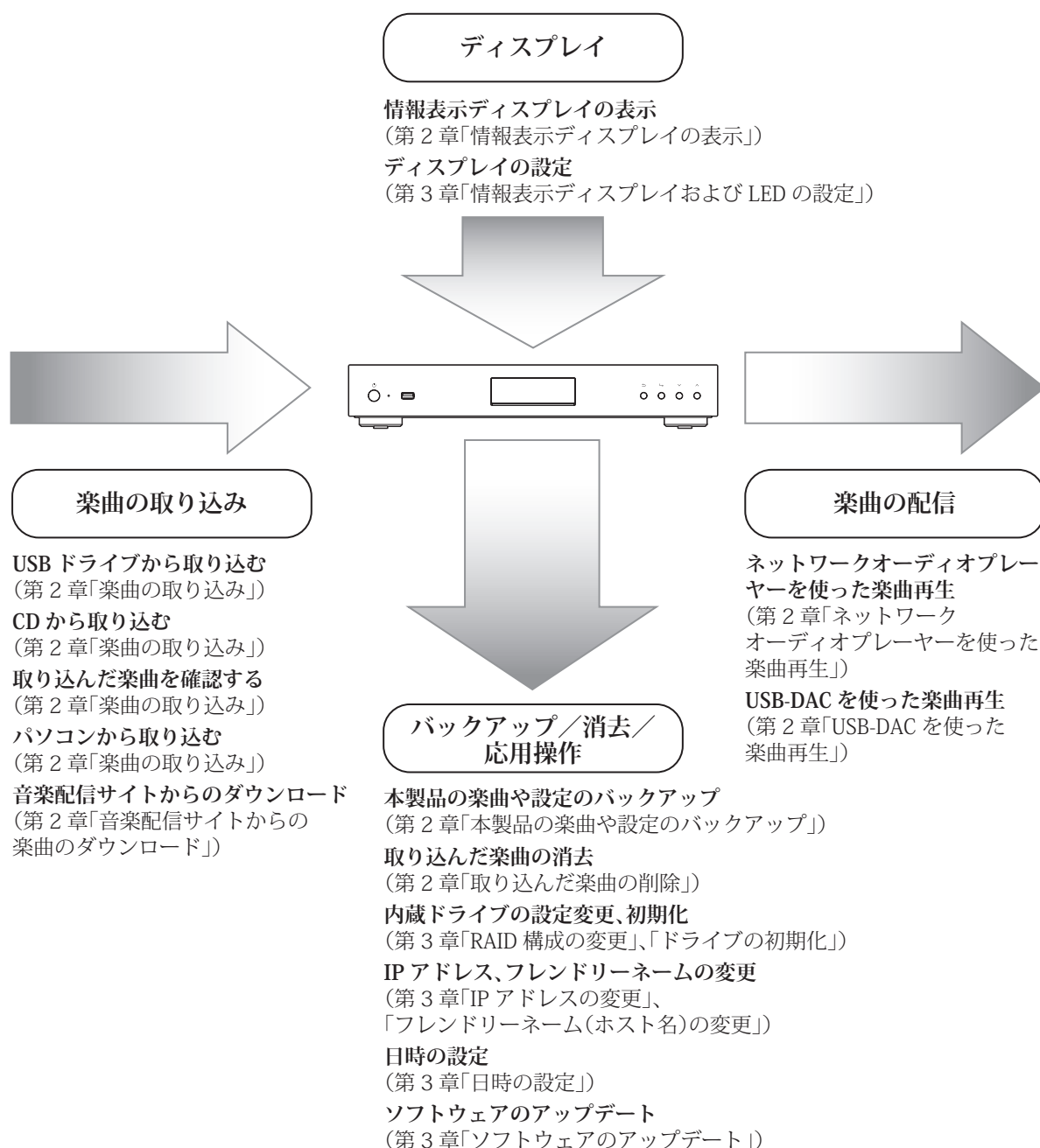
ソフトウェアのアップデート	57
ネットワークからアップデートする	57
USBからアップデートする	58
自動でアップデートを確認する	59
工場出荷時設定の復元	61

第4章 付録 62

メニューリスト	62
情報.....	62
楽曲情報の表示.....	62
バックアップ	62
設定.....	63
EXPANSIONドライブの停止/EXPANSION2ドライブの停止	66
システムソフトウェア	66
ディスプレイ	66
サポート	67
エラーコード	67
困ったときは.....	70

第1章 はじめに

本取扱説明書の構成

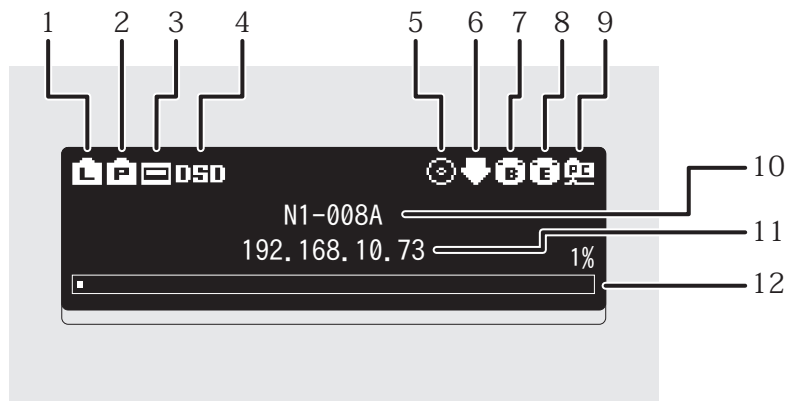


第2章 基本操作

情報表示ディスプレイの表示

ホーム画面

本製品の電源をONにして起動が完了すると、情報表示ディスプレイにホーム画面が表示されます。



ホーム画面に表示する項目は以下のとおりです。

番号	項目	アイコン説明
1	ルーター/ハブ接続状況	: ルーター/ハブ接続用端子に接続したルーターまたはスイッチングハブの電源がONのときに表示します。 : ルーター/ハブ接続用端子にLANケーブルが接続されていないとき、またはルーターまたはスイッチングハブの電源がOFFのときに表示します。
2	プレーヤー接続状況	: プレーヤー接続用端子に接続したネットワークオーディオプレーヤーの電源がONのときに表示します。 : プレーヤー接続用端子にLANケーブルが接続されていないとき、またはネットワークオーディオプレーヤーの電源がOFFのときに表示します。
3	USB-DAC接続状況	: USB-DACを本製品に接続しているときに表示します。
4	ファイル再生モード	DSD : USB-DAC機能のファイル再生モードで「標準」を選択し、マーカレス対応のUSB-DACを接続しているときに表示します。 DSD : USB-DAC機能のファイル再生モードで「標準」を選択し、マーカレス非対応のUSB-DACを接続しているときに表示します。 DoP : USB-DAC機能のファイル再生モードで「DSD over PCM 固定」を選択したときに表示します。 PCM : USB-DAC機能のファイル再生モードで「PCM変換」を選択したときに表示します。 表示なし : USB-DAC機能のファイル再生モードで「クラシック」を選択したとき。

番号	項目	アイコン説明
5	光学ドライブ接続状況	☉ : 光学ドライブを本製品に接続しているときに表示します。接続していないときは、アイコンが消灯します。
6	自動ダウンロード動作状況	↓ : アカウントが作成されていて、定期チェックがONのときに表示します。 ↓ : アカウントが作成されていて、定期チェックがOFFのときに表示します。 ↓ : エラーが発生してダウンロードに失敗したときに表示します。
7	バックアップUSBドライブ接続状況	ⓑ : バックアップUSBドライブ接続用端子に外付けUSBドライブを接続しているときに表示します。
8	増設USBドライブ接続状況	ⓔ : 増設USBドライブ接続用端子に外付けUSBドライブを接続しているときに表示します。 ⓔ : 前面のUSB 3.0端子に外付けUSBドライブを接続しているときに表示します。(HA-N1Aシリーズのみ) ⓔ : 前面のUSB 3.0端子と増設USBドライブ端子の両方に外付けUSBドライブを接続しているときに表示します。(HA-N1Aシリーズのみ) 増設USBドライブ接続用端子に外付けUSBドライブを接続した場合、楽曲の検索中はアイコンが点滅します。点灯に変わると、楽曲を再生できます。
9	ファイル共有動作状況	☑ : ファイル共有機能がONのときに表示します。
10	接続用フレンドリーネーム(ホスト名)	本製品のフレンドリーネーム(ホスト名)を表示します。アプリやパソコンから接続するときに使用します。
11	接続用IPアドレス	本製品のIPアドレスを表示します。パソコンから接続するときに使用します。
12	内部ドライブ容量使用状況表示	本製品内蔵のドライブの使用率をグラフと%で表示します。

メニュー画面

ホーム画面でメニュー/決定ボタン(↵)を押すと表示されます。



上選択ボタン(▲)または下選択ボタン(▼)を押してカーソルを移動し、メニュー/決定ボタン(↵)で決定します。

ダイアログ画面

操作の確認を求める場合、ダイアログ画面が表示されます。



上選択ボタン(▲)または下選択ボタン(▼)を押してカーソルを移動して実行する操作を選択し、メニュー/決定ボタン(↵)で決定します。

楽曲配信時の画面

本製品から楽曲を配信すると、本製品の情報表示ディスプレイに配信中の楽曲の情報などを表示します。

メモ:

- 本製品のファイル共有機能を使ってパソコンで再生中の場合は、表示されません。
- 配信先機器や楽曲のファイル形式、タグ情報によっては表示されないことがあります。

ネットワークオーディオプレーヤーへ配信中



情報表示ディスプレイに表示する項目は以下のとおりです。

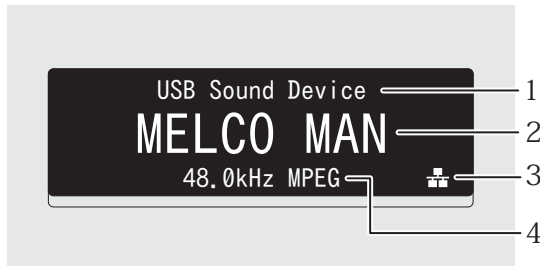
番号	項目	アイコン説明
1	再生機器情報	楽曲を再生しているオーディオ機器の情報を表示します。
2	タイトル	楽曲のタイトルを表示します。
3	ファイル情報	ファイル形式やサンプリングレートを表示します。

USB-DACで楽曲再生中の画面

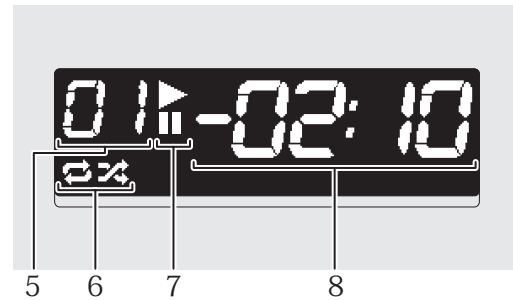
USB-DACで楽曲を再生すると、本製品の情報表示ディスプレイに再生中の楽曲の情報などを表示します。

メモ: 楽曲のファイル形式、タグ情報によっては表示されないことがあります。

ネットワークから選曲・再生中



前面パネルで選曲・再生中



情報表示ディスプレイに表示する項目は以下のとおりです。

番号	項目	アイコン説明
1	再生機器情報	楽曲を再生しているオーディオ機器の情報を表示します。
2	タイトル	楽曲のタイトルを表示します。
3	音源ソース	: 内部ドライブ内または外付けUSBドライブ内の音源を再生中に表示します。 : ネットワーク上の音源を再生中に表示します。
4	ファイル情報	ファイル形式やサンプリングレートを表示します。
5	トラック番号	再生している楽曲の曲順を表示します。 トラック番号が99を超えた場合は、00,01,02と下二桁のみ表示します。
6	リピート/シャッフル	: 表示中はすべての曲をリピート再生します。 : 表示中はすべての楽曲をシャッフル再生します。 再生が一時停止中に上選択ボタン()を押すと、リピートとシャッフルが切り替わります。
7	再生/一時停止	: 楽曲を再生中に表示します。 : 楽曲を一時停止中に表示します。
8	再生残り時間/再生経過時間	再生一時停止中に下選択ボタン()を押すと表示を切り換えることができます。

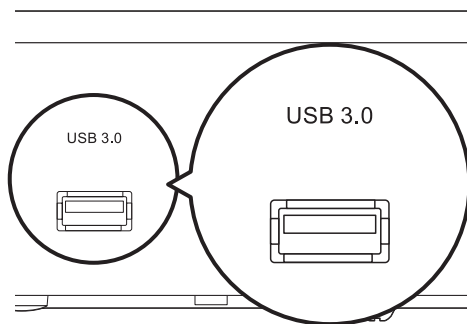
楽曲の取り込み

外付けUSBドライブまたはCDから本製品に楽曲を取り込むことができます。

外付けUSBドライブから取り込む

外付けUSBドライブにある楽曲を取り込むときは、以下の手順で行ってください。

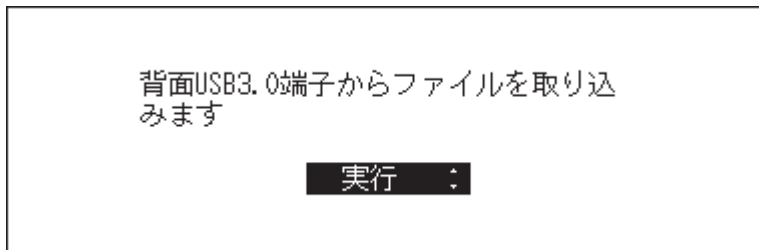
- 1 楽曲の入った外付けUSBドライブを別途用意し、USB 3.0端子に接続します。



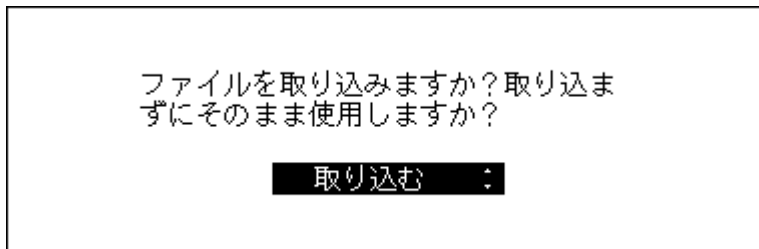
メモ:

- 対応の外付けUSBドライブは当社ホームページ(dela-audio.com)を参照してください。
- NTFS形式、FAT32形式、HFS+形式またはexFAT形式でフォーマットされた外付けUSBドライブを使用してください。

- 2 背面のUSB 3.0端子に接続した外付けUSBドライブから取り込むときは、以下の画面が表示されます。本体前面の上下選択ボタン(▲▼)を押して「実行」を選択し、メニュー/決定ボタン(↵)を押します。



前面のUSB端子に接続した外付けUSBドライブから取り込むときは、以下の画面が表示されます。本体前面の上下選択ボタン(▲▼)を押して「取り込む」を選択し、メニュー/決定ボタン(↵)を押します。

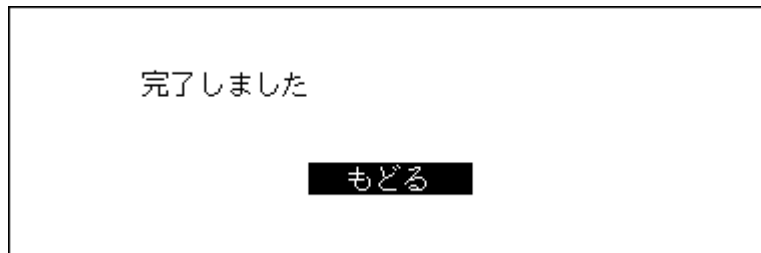


- 3 楽曲の取り込みが完了するまでしばらく待ちます。

メモ:

- 名称の先頭に「.」(ピリオド)を含むファイルやフォルダーは取り込むことはできません。
- 取り込み中に戻るボタン(←)を押した場合、取り込み中の楽曲の取り込みが完了してから、それ以降の取り込みを中止します。取り込み中の楽曲のファイルサイズが大きい場合は取り込みに時間がかかるため、すぐに中止できないことがあります。

4 メニュー/決定ボタン(↵)を押します。



5 外付けUSBドライブを取り外します。

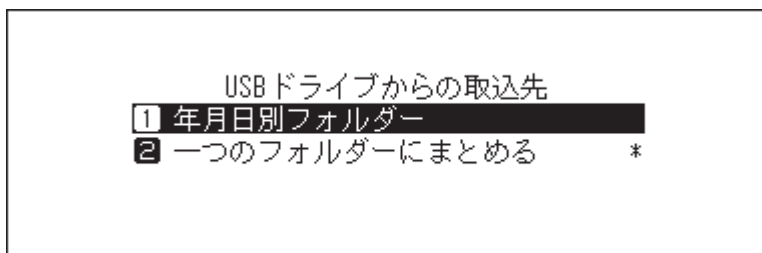
前面のUSB端子に接続した外付けUSBドライブを取り外すときは、ホーム画面でメニュー/決定ボタン(↵)を押して、[EXPANSION2ドライブの停止]を選択して取り外し処理を行ってください。

以上で楽曲の取り込みは完了です。

取り込んだ楽曲の保存先

外付けUSBドライブから取り込んだ楽曲は、自動で作成される「import」フォルダーに保存されます。

「import」フォルダー内のディレクトリーの設定を変更するには、「設定」→「USBドライブからの取込先」で「年月日別フォルダー」または「一つのフォルダーにまとめる」を選択してください。



- **年月日別フォルダー**: 取り込んだ日付のフォルダーを「import」フォルダー内に作成して、外付けUSBドライブから取り込んだ楽曲を保存します。本製品内と外付けUSBドライブ内に同じ楽曲が存在しても、外付けUSBドライブの楽曲がそのまま本製品に取り込まれます。
- **一つのフォルダーにまとめる**: 外付けUSBドライブから取り込んだ楽曲を、「import」フォルダー内に「all」というフォルダー名のフォルダーを作成して、そこに保存します。この設定では外付けUSBドライブにある楽曲のうち、変更のあったファイルが本製品に取り込まれます。前回取り込んだときから変更がないファイルは取り込まれません。

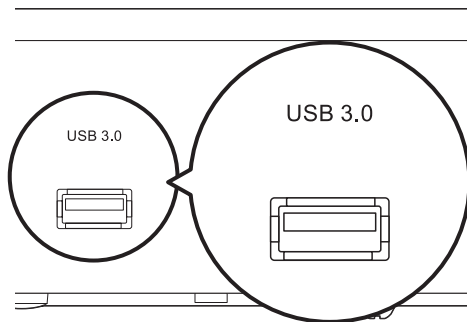
CDから取り込む

お手持ちのCDから楽曲を取り込むときは、以下の手順で行ってください。

メモ: 本機能を使用するには、光学ドライブを別途ご用意ください。

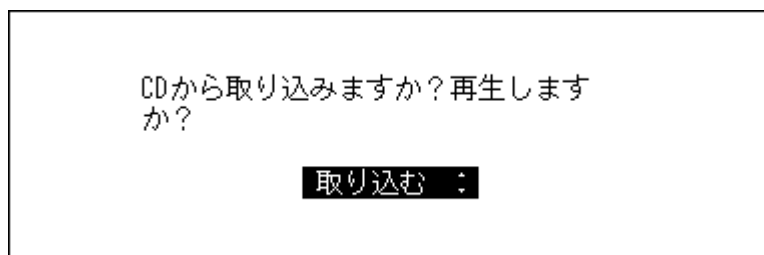
対応の光学ドライブは当社ホームページ(dela-audio.com)を参照してください。お使いの光学ドライブの製造時期、状態、仕様によっては、接続しても正常に動作しないことがあります。

- 1 光学ドライブをUSB 3.0端子に接続します。



- 2 光学ドライブに取り込みたいCDを挿入します。

- 3 以下の画面が表示されたときは、本体前面の上下選択ボタン(▲▼)を押して「取り込む」を選択し、メニュー/決定ボタン(↵)を押します。



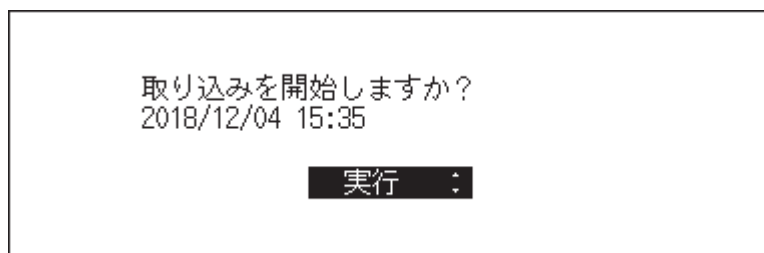
- 4 CDが認識されると、自動的にCDのアルバム情報を取得します。アルバム情報取得中の画面から変わったら、上下選択ボタン(▲▼)を押して「実行」を選択し、メニュー/決定ボタン(↵)を押します。

本製品がインターネットに接続されている場合は、取得したアルバム情報を使用して楽曲を取り込むことができます。

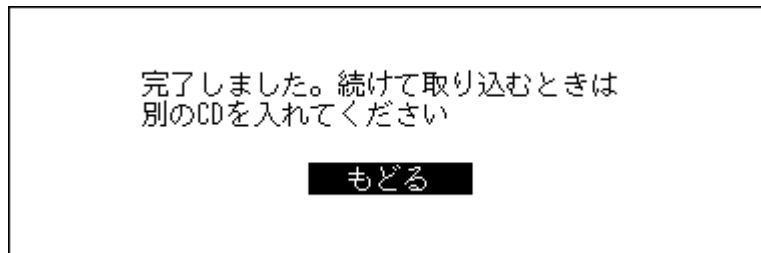
複数のアルバム情報を取得したときはメニュー/決定ボタン(↵)を押して、表示された画面でアルバム情報を選択します。一度アルバム情報を選択してタイトル全体を確認した後、戻るボタン(←)を押して別のアルバムを選択することもできます。*印が付いているアルバム情報はカバーアートも取得しています。

本製品がインターネットに接続されていない場合は、アルバム名や曲名などの情報が取得できません。また、インターネットに接続されていても、CDによってはアルバム情報を取得できないことがあります。これらの場合、アルバム名に取り込んだ日時、ファイル名にトラック番号を使用して取り込みます。

- 5 上下選択ボタン(▲▼)を押して「実行」を選択し、メニュー/決定ボタン(↵)を押します。



6 メニュー/決定ボタン(↵)を押します。



以上でCDからの取り込みは完了です。続けて別のCDから楽曲を取り込むときは、手順2から行ってください。

取り込んだ楽曲の保存先

CDから取り込んだ楽曲は、自動で作成される「import_CD」フォルダーに保存されます。データディスクを挿入して取り込みを行った場合は、「import_CD」フォルダーではなく「import」フォルダーに保存されます。取り込んだ楽曲は、別の場所に移動したりコピーしたり、ネットワーク上で共有することができます。

ただし、インターネットで取得したカバーアートファイル(folder.jpg)は、パソコンなどのほかの機器で表示したり、「share」フォルダー以外の別の場所に移動できません。カバーアートファイルを含む「import_CD」フォルダーをコピーしたり移動するときは、カバーアートファイルを削除してください。

楽曲の取り込み形式

CDから楽曲を取り込むと、初期設定では楽曲は無圧縮のFLAC形式で保存されます。楽曲の取り込み形式は、ファイル形式をWAVにしたり、FLACの圧縮率を変更したりできます。設定可能な圧縮率については、第4章の[「メニューリスト」\(P.62\)](#)でUSB-CDドライブ機能に関する記載を参照してください。

カバーアートを変更する

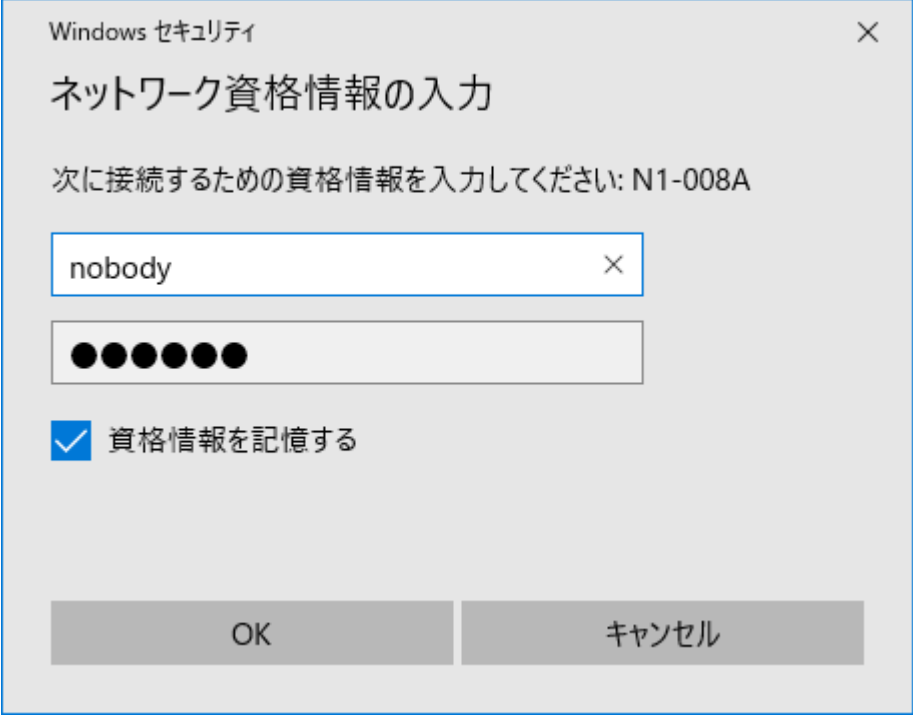
「import_CD」フォルダーの中にある、アルバム名のフォルダーにカバーアートファイル(folder.jpg)が保存されています。パソコンで、変更したい画像で上書きすると変更できます。

変更が反映されない場合は、アプリで再読み込みを行ったり、アプリ自体を再起動してください。

パソコンから取り込む

パソコンで楽曲を取り込むには、以下の手順を行ってください。

- 1 Windowsをお使いの場合は、エクスプローラーを開いて、アドレスバーに「¥¥」に続けて本製品のIPアドレスまたはフレンドリーネーム(ホスト名)を入力し、Enterキーを押します。
Macをお使いの場合は、「サーバへ接続」で「smb://」に続けて本製品のIPアドレスまたはフレンドリーネーム(ホスト名)を入力し、[接続]をクリックします。
- 2 「ネットワーク資格情報の入力」画面が表示されたときは、ユーザー名とパスワードにそれぞれ「nobody」と入力して[OK]をクリックします。



Windows セキュリティ

ネットワーク資格情報の入力

次に接続するための資格情報を入力してください: N1-008A

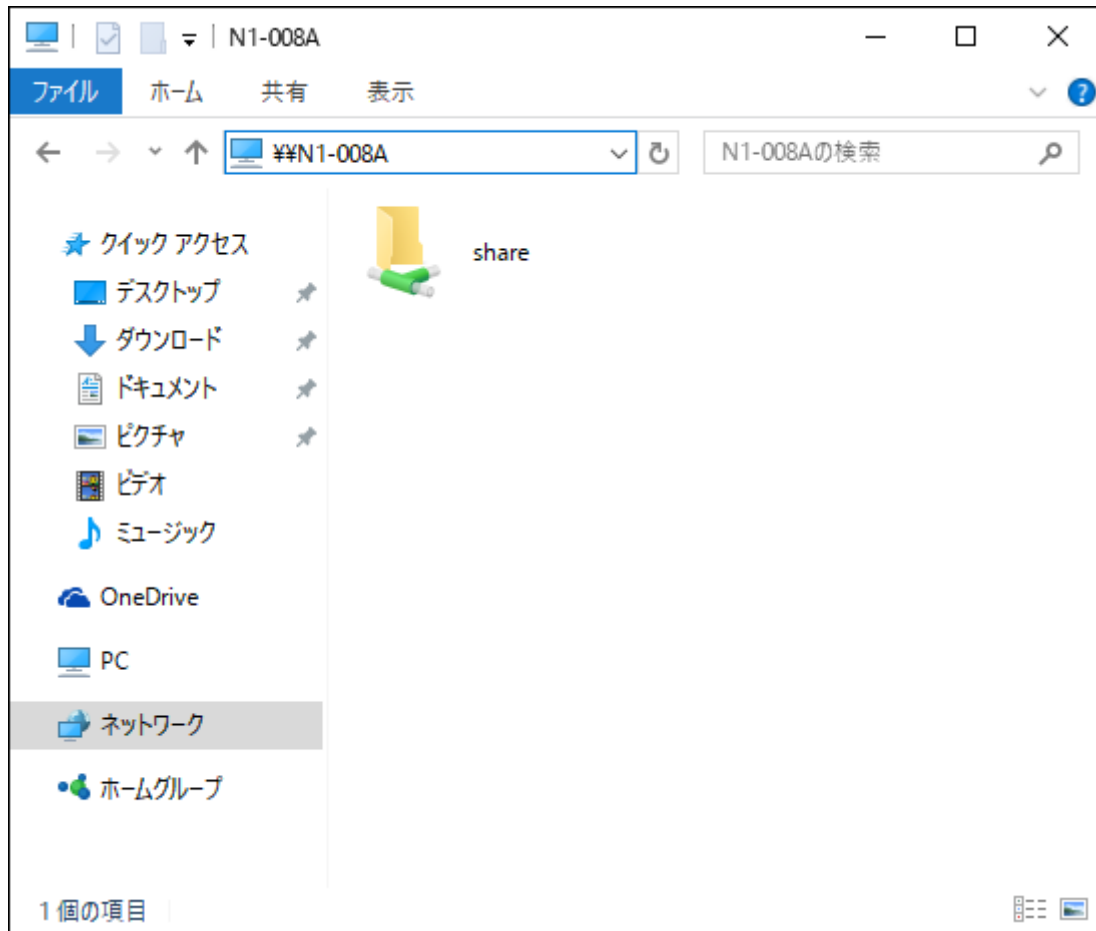
nobody

●●●●●●●●

☒ 資格情報を記憶する

OK キャンセル

- 3** 本製品に作成されている共有フォルダーが表示されます。「share」フォルダーをダブルクリックします。
本製品の共有フォルダーが表示されないときは、30秒ほど待ってからもう一度お試しください。



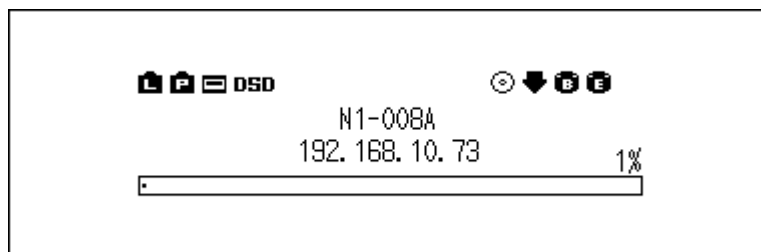
- 4** 表示された画面に楽曲をコピーします。

以上で、パソコンで楽曲を取り込む手順は完了です。

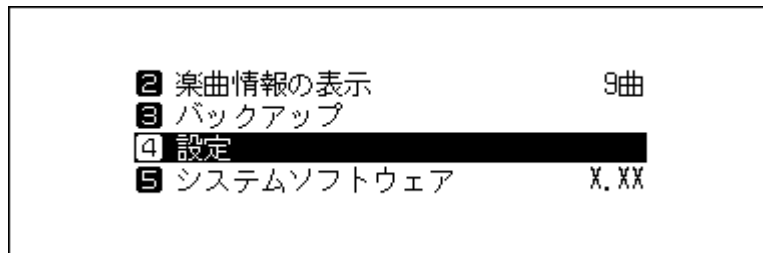
パソコンから接続できないときは

「ホーム画面」の説明9番のファイル共有動作状況アイコンが情報表示ディスプレイに表示されていない場合は、ファイル共有をONにする必要があります。ファイル共有をONにするには、以下の手順を行ってください。

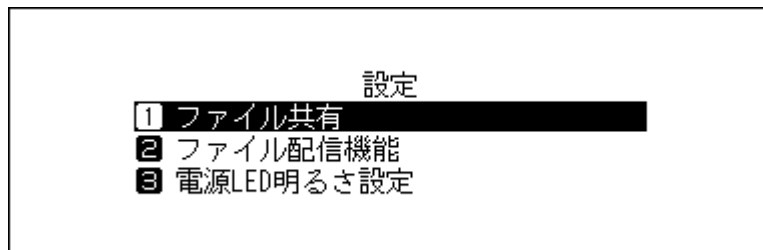
- 1** ホーム画面で、本体前面のメニュー/決定ボタン(↵)を押してメニューを表示します。



- 2** 上下選択ボタン(▲▼)を押して「設定」を選択し、メニュー/決定ボタン(⏏)を押します。



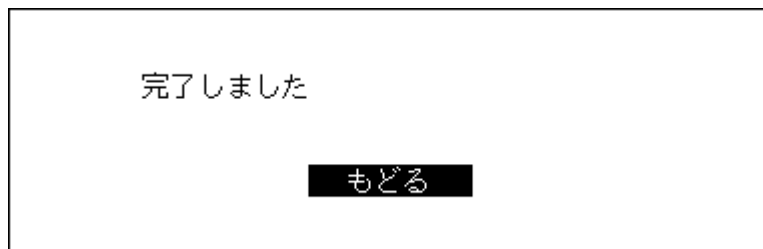
- 3** 上下選択ボタン(▲▼)を押して「ファイル共有」を選択し、メニュー/決定ボタン(⏏)を押します。



- 4** 上下選択ボタン(▲▼)を押して「ON」を選択し、メニュー/決定ボタン(⏏)を押します。



- 5** メニュー/決定ボタン(⏏)を押します。



取り込んだ楽曲を確認する

Wi-Fiルーターに接続したタブレットやスマートフォン、パソコンから、取り込んだ楽曲を確認できます。

タブレット・スマートフォンで確認する場合

タブレットやスマートフォンで取り込んだ楽曲を確認するには、UPnP/DLNA対応アプリが必要です。UPnP/DLNA対応アプリをタブレット、スマートフォンにインストールして使用してください。

パソコンで確認する場合

上記「[パソコンから取り込む](#)」(P.13)の手順1～3に従って共有フォルダーを表示します。表示した画面に取り込んだ楽曲が表示されていれば、正しく取り込みされています。

音楽配信サイトからの楽曲のダウンロード

自動ダウンロード機能を使うと音楽配信サイトから音源を自動でダウンロードできます。音源のダウンロードには時間がかかるため、外出先からスマートフォンやタブレットで音源を購入し、あらかじめ自宅にある本製品にダウンロードしておくことができます。

本機能に対応している音楽配信サイトは以下のとおりです。

- OTOTOY(ototoy.jp)
- e-onkyo music(e-onkyo.com)
- mora(mora.jp)
- HIGHRESAUDIO(highresaudio.com)

メモ:

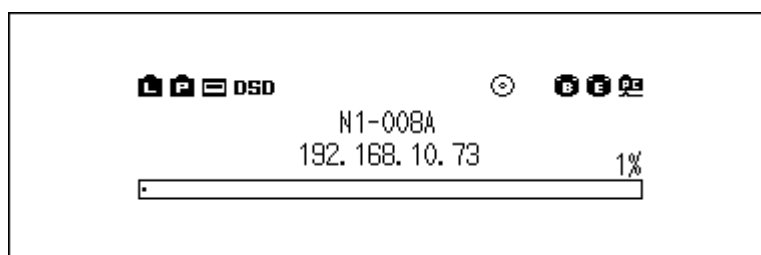
- 本機能を使う前に、音楽配信サイトでアカウントを作成しておいてください。また、本製品がインターネットに接続されていることを確認してください。本製品がインターネットに接続されているかどうかは、「情報」-「ネットワーク情報」-「LANポート情報」から確認できます。
- 本機能を使う場合、「日付と時刻」の設定は「自動設定」にしてください。
- 「download」フォルダー内にあるアカウント名のフォルダーは別の場所に移動しないでください。移動すると、過去に一度ダウンロードした音源でももう一度ダウンロードが行われることがあります。
- HIGHRESAUDIOはドイツ向けのサービスです。本製品は機能的には対応していますが、日本国内向けのサービスは提供されていません。
ダウンロードアカウントの取得方法など、サービスについてのご案内はできかねますのでご了承ください。

OTOTOY/mora/HIGHRESAUDIOからダウンロードする

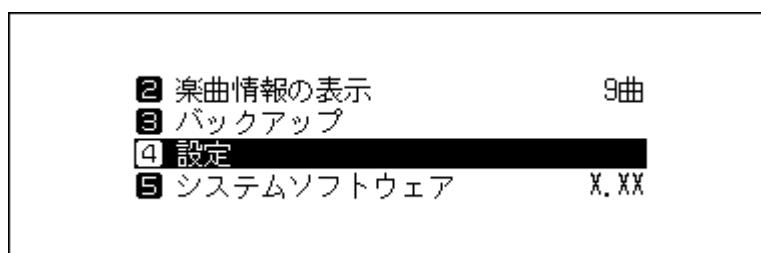
OTOTOY、mora、またはHIGHRESAUDIOで購入した楽曲をダウンロードするには、各音楽配信サイトで作成したアカウントを本製品に追加する必要があります。アカウントを追加するには、以下の手順を行ってください。

1 あらかじめ各音楽配信サイトでアカウントを作成します。

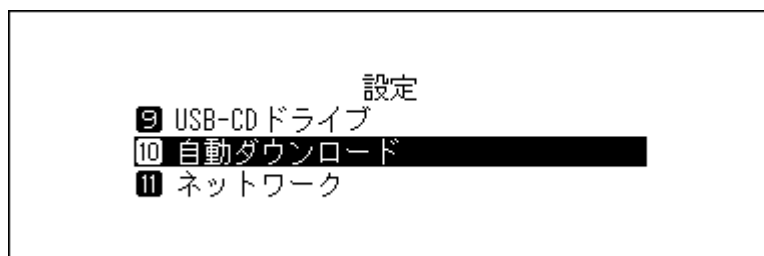
2 ホーム画面で、本体前面のメニュー/決定ボタン(↵)を押してメニューを表示します。



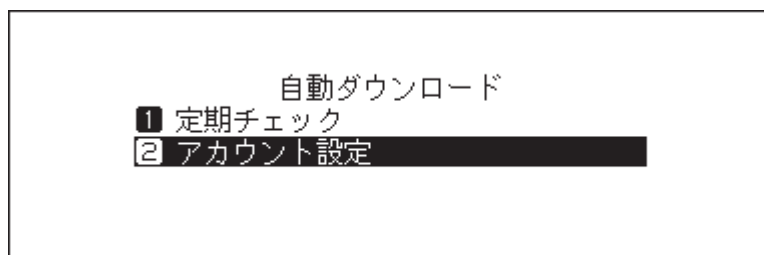
3 上下選択ボタン(△▽)を押して「設定」を選択し、メニュー/決定ボタン(↵)を押します。



- 4 上下選択ボタン(△▽)を押して「自動ダウンロード」を選択し、メニュー/決定ボタン(→)を押します。



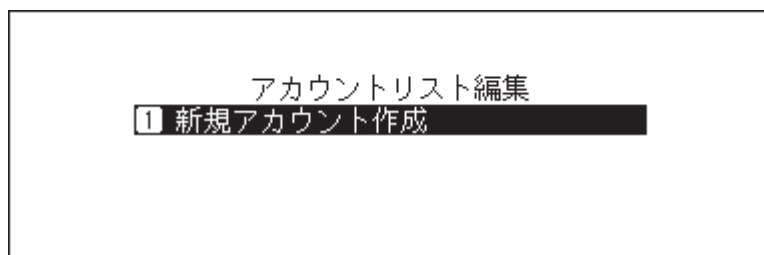
- 5 上下選択ボタン(△▽)を押して「アカウント設定」を選択し、メニュー/決定ボタン(→)を押します。



- 6 上下選択ボタン(△▽)を押して「アカウントリスト編集」を選択し、メニュー/決定ボタン(→)を押します。



- 7 上下選択ボタン(△▽)を押して「新規アカウント作成」を選択し、メニュー/決定ボタン(→)を押します。



- 8 上下選択ボタン(△▽)を押してアカウントを追加したい音楽配信サイトを選択し、メニュー/決定ボタン(→)を押します。



- 9** 上下選択ボタン(▲▼)を押してアカウント名を入力し、メニュー/決定ボタン(↵)を押して決定します。



- 10** 上下選択ボタン(▲▼)を押してパスワードを入力し、メニュー/決定ボタン(↵)を押して決定します。



- 11** 入力したアカウント名、パスワードが正しければ、以下の画面が表示されます。メニュー/決定ボタン(↵)を押します。



以上でアカウントの追加は完了です。アカウントを追加すると、自動ダウンロード機能の定期チェックは自動的にONになります。

メモ: すぐにダウンロードしたいときは、「設定」-「自動ダウンロード」-「定期チェック」で、「ON」を選択した状態でメニュー/決定ボタン(↵)を押してください。ダウンロードを開始します。

e-onkyo musicからダウンロードする

e-onkyo musicで購入した楽曲をダウンロードするには、本製品をe-onkyoアカウントに紐付ける必要があります。本製品とアカウントを紐付けるには、以下の手順を行ってください。

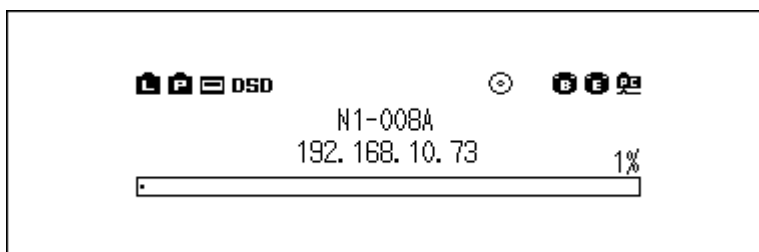
- 1 あらかじめ、e-onkyo musicのホームページでe-onkyoアカウントを作成します。
- 2 アカウントの作成が完了したら、作成したアカウントでe-onkyo musicにログインします。
- 3 [デバイス]をクリックします。



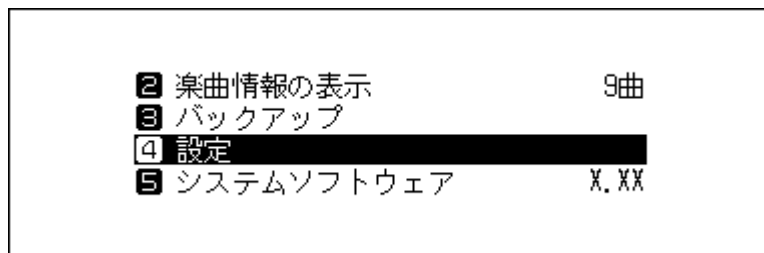
- 4 [デバイス認証キー表示]をクリックして、表示された8桁の数字をメモします。



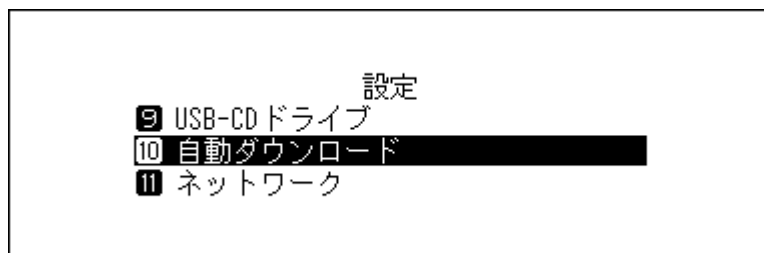
- 5 ホーム画面で、本体前面のメニュー/決定ボタン(↵)を押してメニューを表示します。



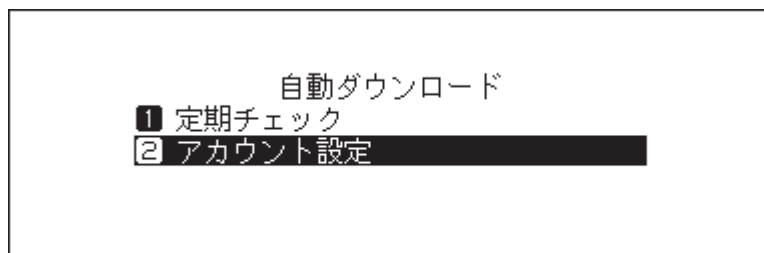
- 6 上下選択ボタン(△▽)を押して「設定」を選択し、メニュー/決定ボタン(→)を押します。



- 7 上下選択ボタン(△▽)を押して「自動ダウンロード」を選択し、メニュー/決定ボタン(→)を押します。



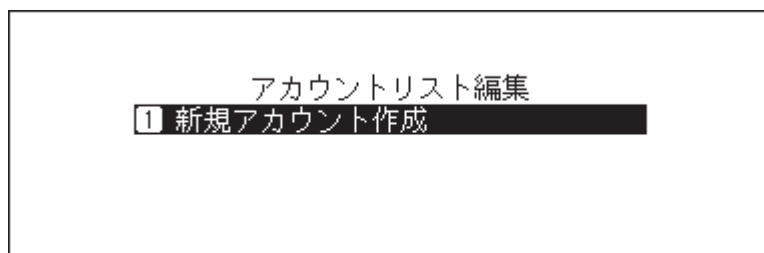
- 8 上下選択ボタン(△▽)を押して「アカウント設定」を選択し、メニュー/決定ボタン(→)を押します。



- 9 上下選択ボタン(△▽)を押して「アカウントリスト編集」を選択し、メニュー/決定ボタン(→)を押します。



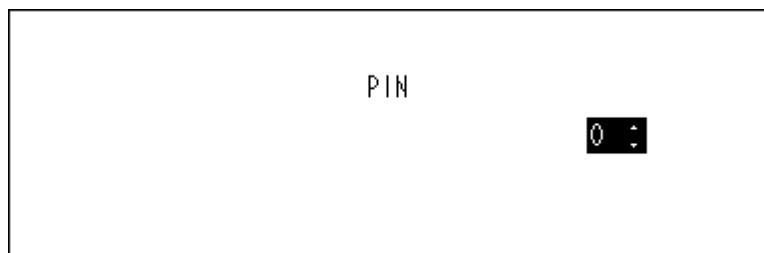
- 10 上下選択ボタン(△▽)を押して「新規アカウント作成」を選択し、メニュー/決定ボタン(→)を押します。



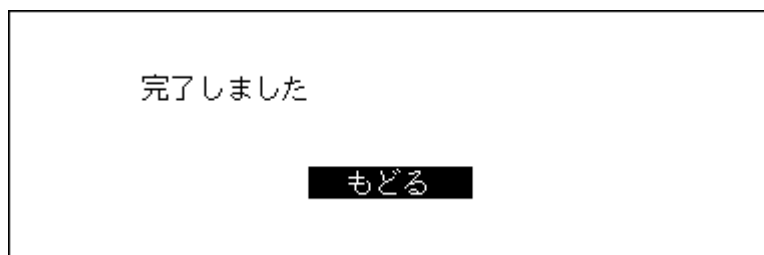
- 11** 上下選択ボタン(△▽)を押して「e-onkyo music」を選択し、メニュー/決定ボタン(↵)を押します。



- 12** 上下選択ボタン(△▽)を押して手順4でメモした8桁の数字を入力し、メニュー/決定ボタン(↵)を押して決定します。



- 13** 入力した数字が正しいければ、以下の画面が表示されます。メニュー/決定ボタン(↵)を押します。

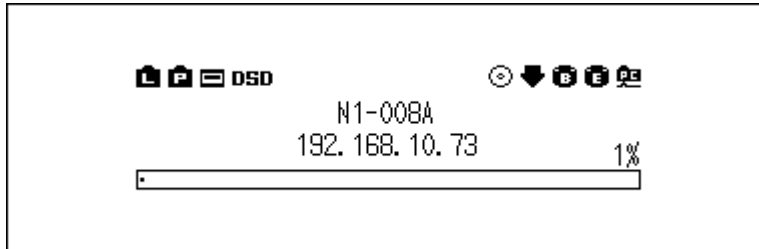


以上でe-onkyoアカウントとの紐付けは完了です。

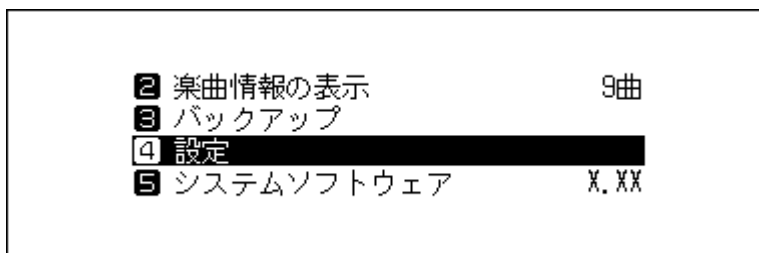
定期チェックをON/OFFする

自動ダウンロード機能では、音楽配信サイトで購入した音源ファイルを定期的にチェックします。定期チェックを一時的にOFFにしたいときや、もう一度ONにしたいときは以下の手順を行ってください。

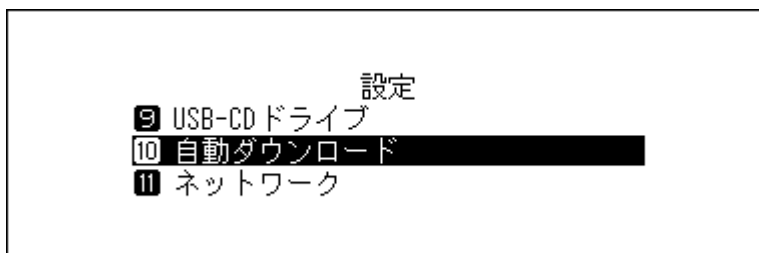
- 1 ホーム画面で、本体前面のメニュー/決定ボタン(↵)を押してメニューを表示します。



- 2 上下選択ボタン(△▽)を押して「設定」を選択し、メニュー/決定ボタン(↵)を押します。



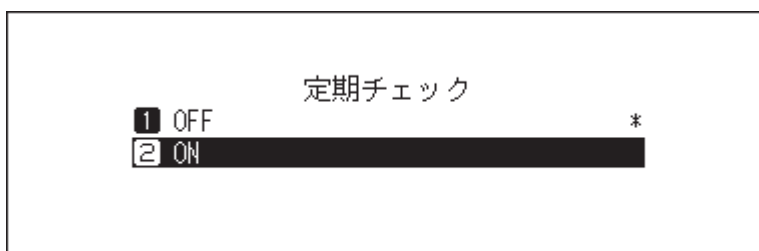
- 3 上下選択ボタン(△▽)を押して「自動ダウンロード」を選択し、メニュー/決定ボタン(↵)を押します。



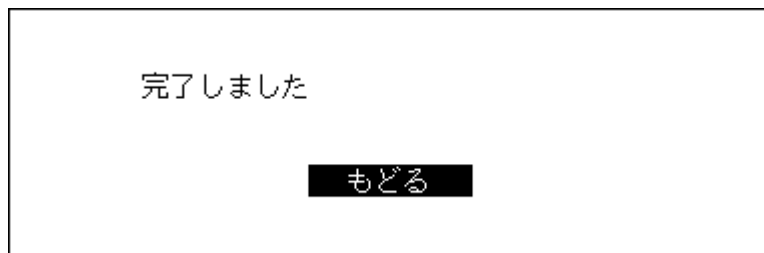
- 4 上下選択ボタン(△▽)を押して「定期チェック」を選択し、メニュー/決定ボタン(↵)を押します。



- 5 上下選択ボタン(△▽)を押して「OFF」または「ON」を選択し、メニュー/決定ボタン(↵)を押します。



- 6** メニュー/決定ボタン(↵)を押します。

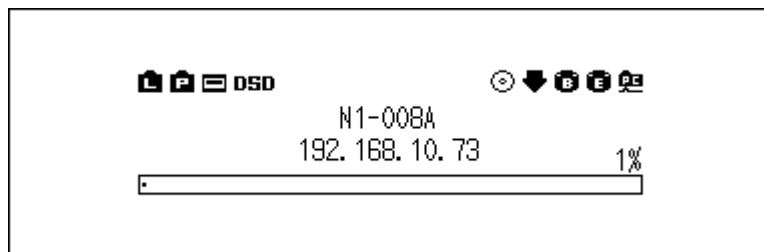


以上で定期チェックのON/OFFは完了です。

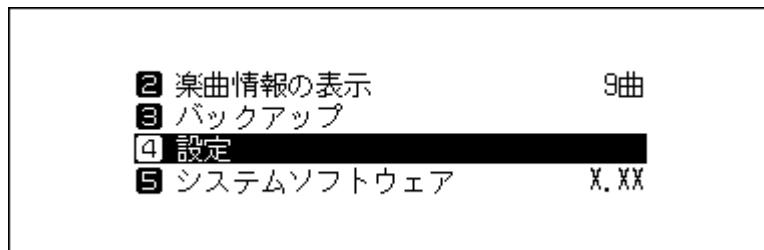
アカウントを削除する

追加したアカウントを削除するときは、以下の手順を行ってください。

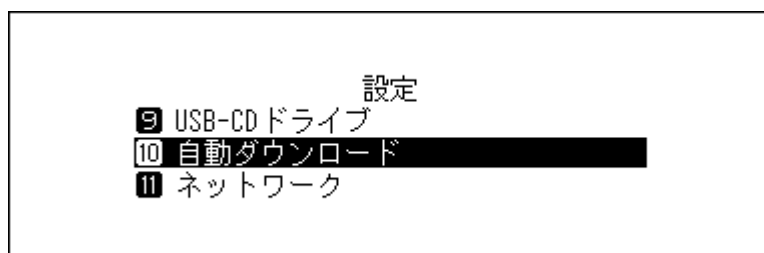
- 1** ホーム画面で、本体前面のメニュー/決定ボタン(↵)を押してメニューを表示します。



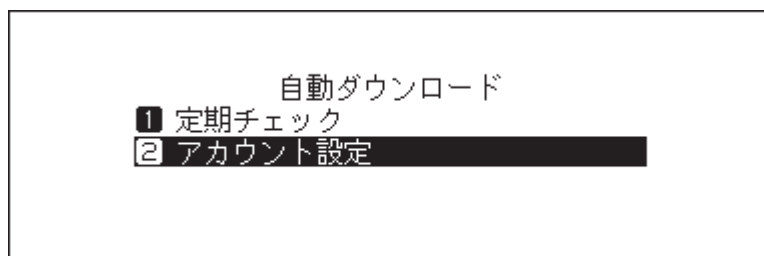
- 2** 上下選択ボタン(△▽)を押して「設定」を選択し、メニュー/決定ボタン(↵)を押します。



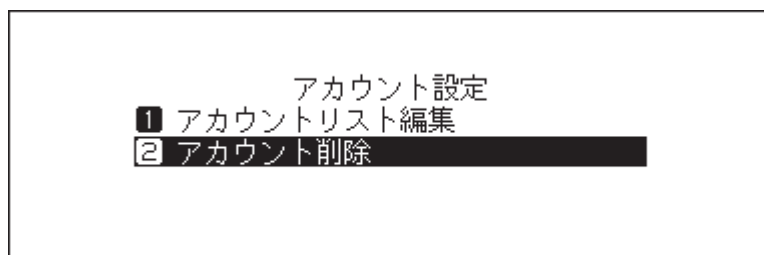
- 3** 上下選択ボタン(△▽)を押して「自動ダウンロード」を選択し、メニュー/決定ボタン(↵)を押します。



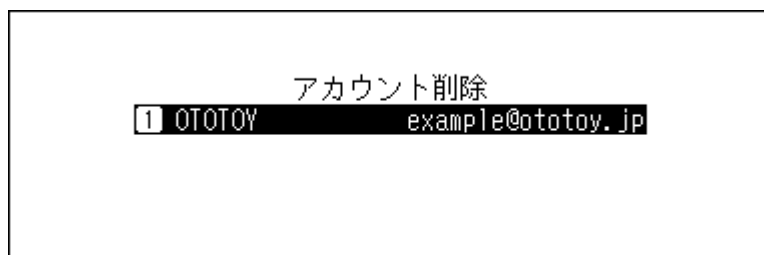
- 4 上下選択ボタン(∧∨)を押して「アカウント設定」を選択し、メニュー/決定ボタン(↵)を押します。



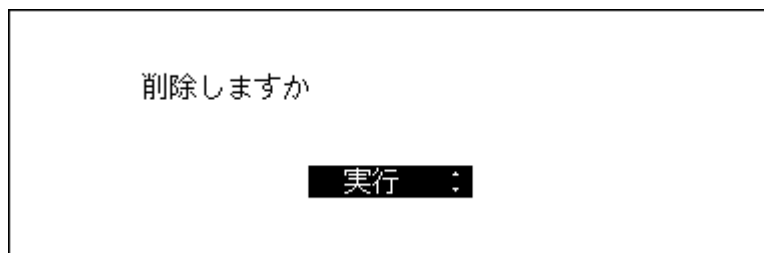
- 5 上下選択ボタン(∧∨)を押して「アカウント削除」を選択し、メニュー/決定ボタン(↵)を押します。



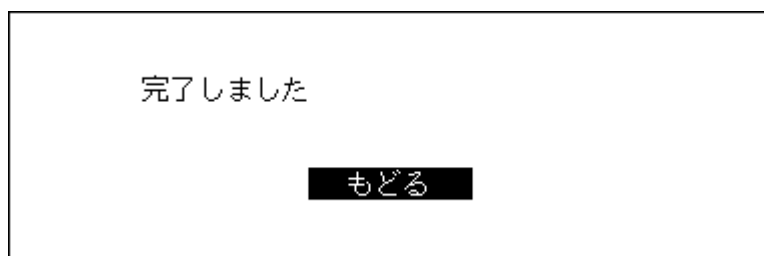
- 6 上下選択ボタン(∧∨)を押して削除するアカウントを選択し、メニュー/決定ボタン(↵)を押します。



- 7 上下選択ボタン(∧∨)を押して「実行」を選択し、メニュー/決定ボタン(↵)を押します。



- 8 メニュー/決定ボタン(↵)を押します。



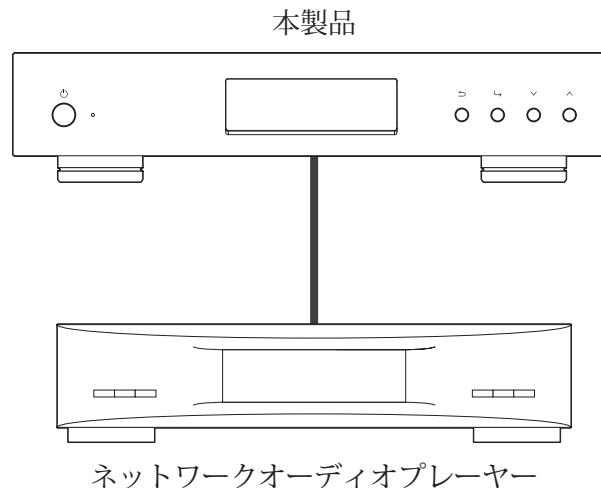
以上でアカウントの削除は完了です。

メモ: アカウントをすべて削除すると、自動ダウンロード機能の定期チェックは自動的にOFFになります。

ネットワークオーディオプレーヤーを使った楽曲再生

本製品に取り込んだ楽曲をネットワークオーディオプレーヤーで再生できます。

接続しているオーディオ機器によって操作が異なるため、楽曲の再生手順はオーディオ機器の取扱説明書を参照してください。



取り込んだ楽曲を配信する

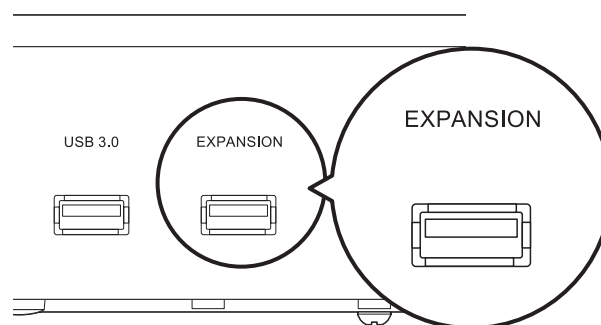
本製品で配信に対応しているファイルの拡張子は次のとおりです。

配信対応ファイル形式

拡張子	mp3、wma、wav、lpcm、pcm、ogg、m4a、mp4、3gp、flac、m3u、mpa、aac、apl、ac3、aif、aiff、mp2、mp1、dsf、dff
-----	--

外付けUSBドライブの楽曲を配信する

本製品の増設USBドライブ接続用端子に楽曲の入った外付けUSBドライブを接続すると、楽曲を本製品に取り込まずに、ネットワークオーディオプレーヤーで直接再生できます。

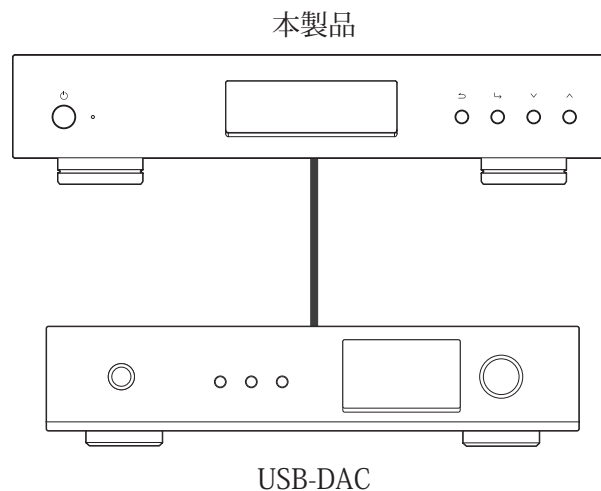


メモ:

- 対応の外付けUSBドライブは当社ホームページ(dela-audio.com)を参照してください。
- 外付けUSBドライブを取り外すときは、ホーム画面でメニュー/決定ボタン(→)を押して、[EXPANSIONドライブの停止](メニュー名は外付けUSBドライブを接続したUSB端子の位置によって変わります)を選択して取り外し処理を行ってください。

USB-DACを使った楽曲再生

本製品はデジタル信号をアナログ信号に変換する「USB-DAC」に対応しています。本製品にUSB-DACを接続することで、本製品に取り込んだ楽曲や増設USBドライブ接続用端子に接続した外付けUSBドライブ内の楽曲を、パソコンを使用せずに再生できます。楽曲を再生するには、本体前面のボタン、またはスマートフォンやタブレットにインストールされているコントローラーアプリを使用します。



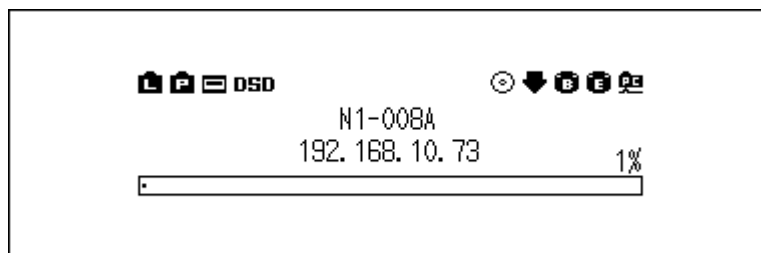
本製品または外付けUSBドライブの楽曲を再生する

USB-DAC再生機能を使って楽曲を再生するときは、本体前面のボタンを使って操作するか、スマートフォンまたはタブレットにインストールしたコントローラーアプリが必要です。再生機器で使用可能なコントローラーアプリの操作方法については、アプリのヘルプを参照してください。

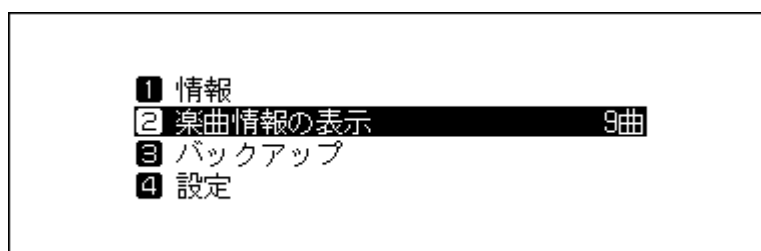
本体前面のボタンを使用して再生するには、以下の手順を行ってください。

メモ: 本体前面のボタンを使用して再生するには、メディアサーバーが有効に設定されている必要があります。メディアサーバーの設定は、「設定」-「ファイル配信機能」-「メディアサーバー」から確認してください。

- 1 USB-DACをUSB-DAC専用端子に接続します。
- 2 ホーム画面で、本体前面のメニュー/決定ボタン(↵)を押してメニューを表示します。

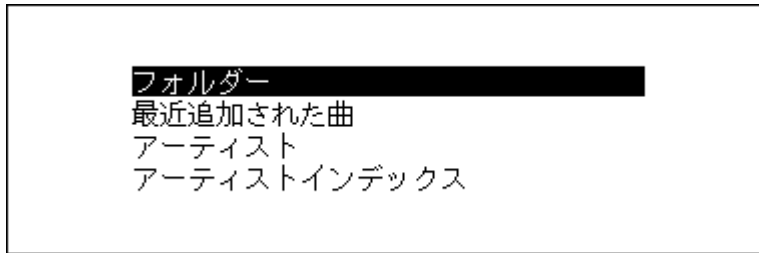


- 3 上下選択ボタン(▲▼)を押して「楽曲情報の表示」を選択し、メニュー/決定ボタン(↵)を押します。



メモ:「楽曲情報の表示」の右側には、再生可能な楽曲数が表示されます。

- 4** 上下選択ボタン(**△** **▽**)を押して任意のメニューを選択し、メニュー/決定ボタン(**→**)を押します。



- 5** 上下選択ボタン(**△** **▽**)を押して再生したい楽曲を選択し、メニュー/決定ボタン(**→**)を押します。



- 6** 上下選択ボタン(**△** **▽**)を押して「再生」を選択し、メニュー/決定ボタン(**→**)を押します。



以上で、本体前面のボタンを使って再生する手順は完了です。

USB-DAC再生機能を使って再生できる楽曲のファイル形式とサンプリングレートは以下のとおりです。

対応ファイル形式

ファイル形式	拡張子
FLAC	.flac
ALAC(Apple Lossless)/AAC	.m4a
AIFF	.aiff、.aif
WAV	.wav
DSDIFF	.dff
DSF	.dsf

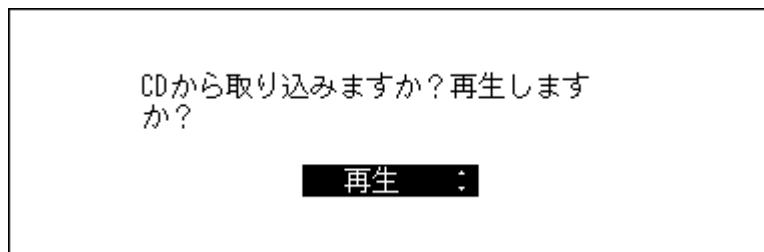
対応サンプリングレート

- PCM形式: 44.1kHz、48kHz、88.2kHz、96kHz、176.4kHz、192kHz、352.8kHz、384kHz、705.6kHz、768kHz
- DSD形式: 2.8MHz、5.6MHz、11.3MHz、22.6MHz

光学ドライブを接続してCDを再生する

CDトランスポート機能を使うと、本製品に接続した光学ドライブにCDを入れて、CDからUSB-DAC経由で楽曲を再生できます。光学ドライブを接続してCDを再生するには、以下の手順を行ってください。

- 1 USB-DACをUSB-DAC専用端子に接続し、光学ドライブをUSB 3.0端子に接続します。
- 2 光学ドライブに再生したいCDを挿入します。
- 3 上下選択ボタン(**▲▼**)を押して「再生」を選択し、メニュー/決定ボタン(**▶**)を押します。
CDの楽曲が再生されます。



以上でCDトランスポート機能を使って楽曲を再生する手順は完了です。

メモ:

- 別のCDから再生したいときは、いったん再生を終了し、手順2からもう一度行ってください。
- 楽曲を再生中は光学ドライブやUSB-DACを本製品から取り外さないでください。
- CDトランスポート機能使用中は、本製品に保存されている楽曲をネットワークオーディオプレーヤーなどで再生できません。

楽曲再生中の操作について

楽曲再生中の本製品の動作は以下のとおりです。

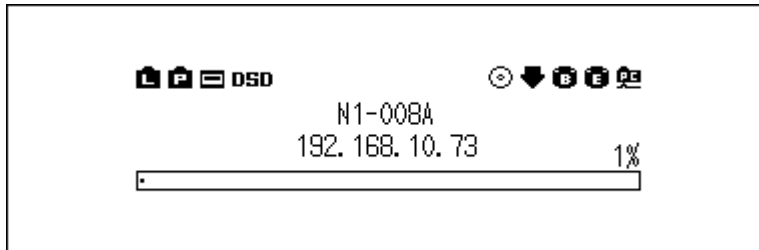
- 楽曲を再生中に戻るボタン(**◀**)を押すと、再生を終了します。
- 楽曲を再生中にメニュー/決定ボタン(**▶**)を押すと、再生を一時停止したり再開したりします。
- 楽曲を再生中に上選択ボタン(**▲**)を押すと、次の楽曲を再生します。
- 楽曲を再生中に下選択ボタン(**▼**)を押すと、前の楽曲を再生します。
- 楽曲の再生を一時停止中に上選択ボタン(**▲**)を押すと、CD全体のリピート再生・シャッフル再生の有効・無効を設定します。
- 楽曲の再生を一時停止中に下選択ボタン(**▼**)を押すと、情報表示ディスプレイの表示を楽曲の再生時間または残り時間に切り替えます。

コントローラーモードを固定する

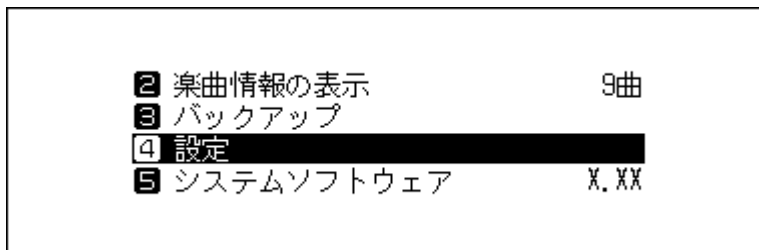
初期値では「ハイブリッドモード」に設定されており、様々なコントローラーアプリでお使いいただけますが、お使いのコントローラーアプリに適合する「モード0」または「モード1」に固定することをおすすめします。コントローラーモードを固定するには、以下の手順を行ってください。

「モード1」に関する詳細な情報や対応するアプリについては、当社ホームページ(dela-audio.com)を参照してください。

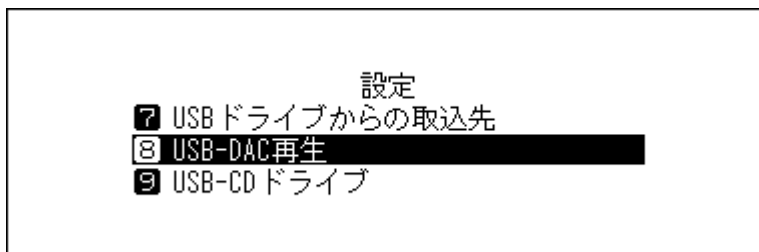
- 1 ホーム画面で、本体前面のメニュー/決定ボタン(↵)を押してメニューを表示します。



- 2 上下選択ボタン(△▽)を押して「設定」を選択し、メニュー/決定ボタン(↵)を押します。



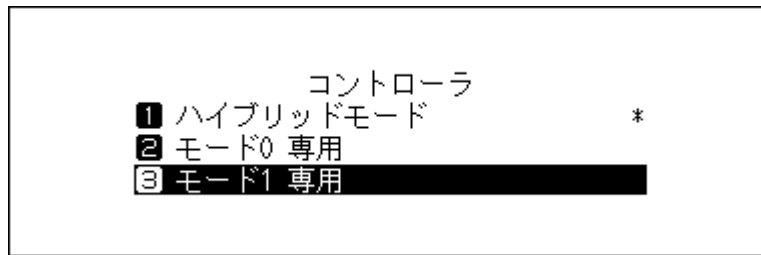
- 3 上下選択ボタン(△▽)を押して「USB-DAC再生」を選択し、メニュー/決定ボタン(↵)を押します。



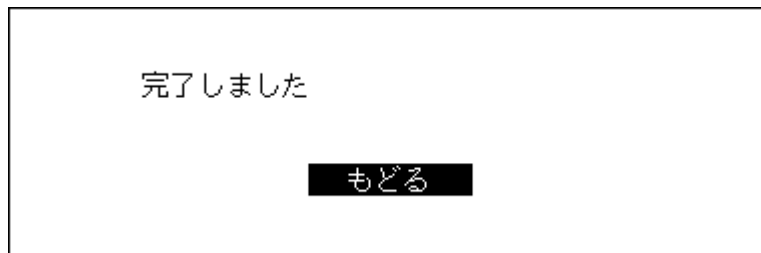
- 4 上下選択ボタン(△▽)を押して「コントローラ」を選択し、メニュー/決定ボタン(↵)を押します。



5 上下選択ボタン(▲▼)を押して「モード1専用」を選択し、メニュー/決定ボタン(▶)を押します。



6 メニュー/決定ボタン(▶)を押します。



以上で、拡張機能に対応した特定のアプリを使って楽曲を再生するために必要な、コントローラーモードの設定は完了です。

ファイル再生モードを変更する

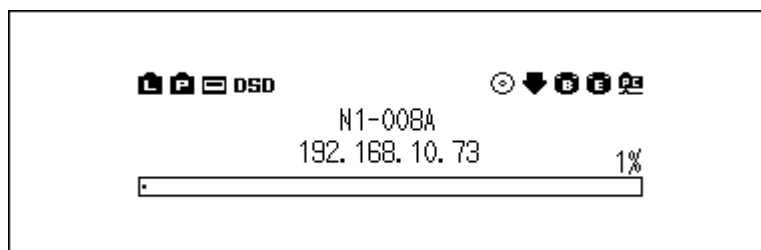
USB-DAC再生機能で楽曲を再生するときに使用する再生エンジンを設定します。設定できる再生モードは以下のとおりです。

- **標準**: DSDファイルをPCMに変換せずそのまま再生します。通常はこちらを選択してください。
USB-DACがマーカーレス方式に対応していればマーカーレス方式、対応していなければDSD over PCM方式を自動で選択します。この再生モードに設定すると、ホーム画面に **DSD**、または **DSD** が表示されます。
- **DSD over PCM固定**: DSD over PCM方式固定で、DSDファイルをPCMに変換せずそのまま再生します。この再生モードに設定すると、ホーム画面に **DoP** が表示されます。
- **PCM変換**: DSDファイルをPCMに変換して再生します。PCM専用のUSB-DACを接続するときに選択してください。この再生モードに設定すると、ホーム画面に **PCM** が表示されます。
- **クラシック**: ファームウェア3.21以前の方式で再生するモードです。

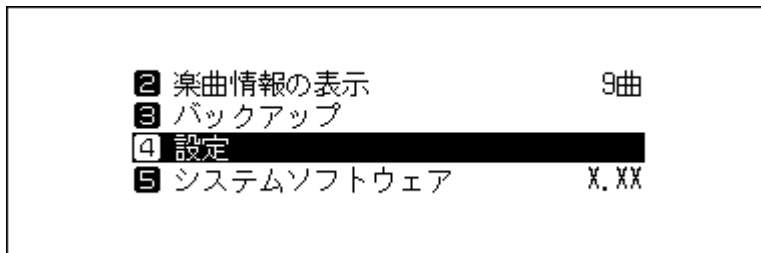
DSD再生では常にDSD Over PCM方式で再生します。

再生モードを変更するときは、以下の手順を行ってください。

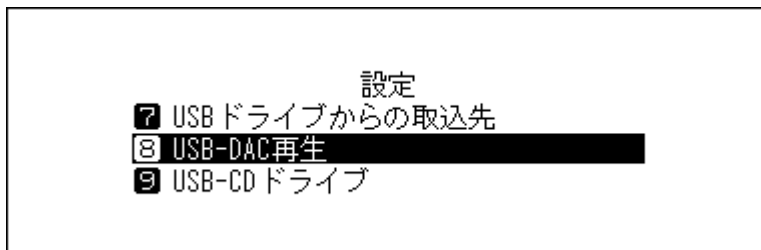
1 ホーム画面で、本体前面のメニュー/決定ボタン(▶)を押します。



- 2** 上下選択ボタン(▲▼)を押して「設定」を選択し、メニュー/決定ボタン(→)を押します。



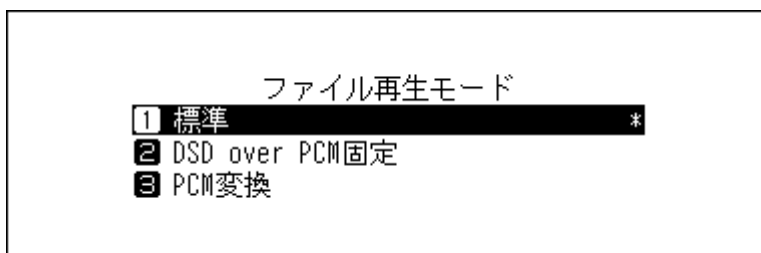
- 3** 上下選択ボタン(▲▼)を押して「USB-DAC再生」を選択し、メニュー/決定ボタン(→)を押します。



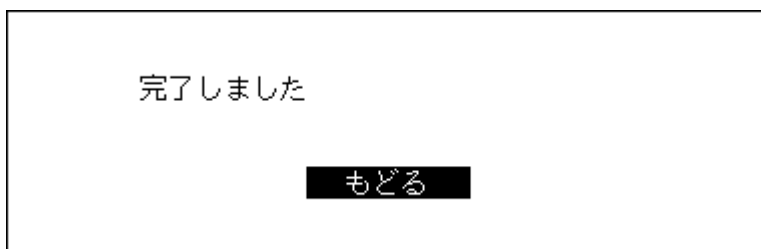
- 4** 上下選択ボタン(▲▼)を押して「ファイル再生モード」を選択し、メニュー/決定ボタン(→)を押します。



- 5** 上下選択ボタン(▲▼)を押して設定したいファイル再生モードを選択し、メニュー/決定ボタン(→)を押します。



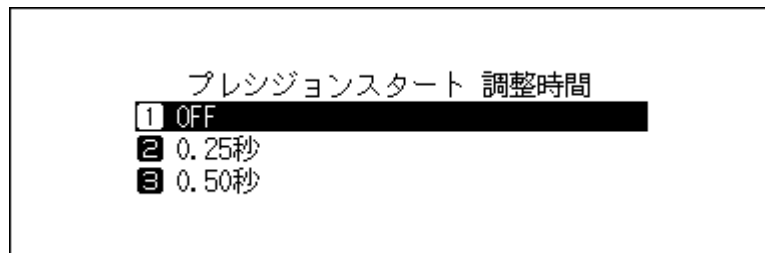
- 6** メニュー/決定ボタン(→)を押します。



以上でファイル再生モードの設定は完了です。

メモ: お使いのUSB-DACによっては、再生する各ファイルのサンプリングレートが曲間で切り替わる時や、DSDファイルを再生するときに、曲の冒頭が再生されないことがあります。プレジジョンスタート機能を使用することで、お使いのUSB-DACの挙動に合わせて待ち時間を設定し、曲の冒頭から正しく再生するように設定できます。

初期値では「0.75秒」に設定されています。



- ・ 初期値だと曲の冒頭が再生されない場合は、「プレジジョンスタート調整時間」を長く設定してください。
- ・ 初期値のままだと曲の冒頭が正しく再生される場合は、「プレジジョンスタート調整時間」を短く設定することで曲を素早く切り替えることができます。曲の冒頭が再生される範囲で、任意の時間を設定してください。

本製品の楽曲や設定のバックアップ

バックアップ動作について

本製品の設定や取り込んだ楽曲は外付けUSBドライブにバックアップできます。バックアップがあれば、万が一本製品に取り込んだ楽曲や設定を消去しても、復元できます。

バックアップの動作は、本製品に接続した外付けUSBドライブのフォーマット形式によって異なります。フォーマット形式ごとのバックアップ動作は以下のとおりです。

フォーマット形式	バックアップモード	バックアップ時の動作
NTFS形式	差分バックアップ	過去にバックアップしたデータを活用して、容量と時間を節約してバックアップします。
HFS+形式*		
FAT32形式	完全バックアップ	すべてのデータをバックアップします。
exFAT形式		

※「ジャーナリング」が解除されている場合にバックアップできます。「ジャーナリング」が有効になっている外付けUSBドライブは読取専用となり、バックアップ用として使用できません。「ジャーナリング」はMacで解除できます。

メモ:

- ・ 対応の外付けUSBドライブは当社ホームページ(dela-audio.com)を参照してください。
- ・ バックアップUSBドライブ接続用端子に接続したUSBドライブにすでにデータが保存されていた場合でも、バックアップを実行することによってデータが消去されることはありません。
- ・ FAT32形式やexFAT形式でフォーマットされた外付けUSBドライブを接続して差分バックアップするときは、外付けUSBドライブを本製品で初期化してから使用してください。本製品で初期化すると、外付けUSBドライブに保存されたデータはすべて消去され、NTFS形式でフォーマットされます。
- ・ バックアップする前に、「設定」-「日付と時刻」が正しく設定されていることを確認してください。日付と時刻の設定は、差分バックアップや、バックアップデータの区別を行うために必要です。

差分バックアップとは

ファイルの場所(パス)、内容が前回バックアップ時と同一の場合、バックアップをスキップすることで、前回から変更のあったファイルや追加されたファイルだけをバックアップする機能です。

ファイルの場所が変更されると、内容が同一でもバックアップ対象になります。このため、たくさんのファイルを含むフォルダー名を変更すると、内容としては前回のバックアップから変化がなくても、変更されたフォルダー内のファイルはすべてバックアップ対象になりますのでご注意ください。

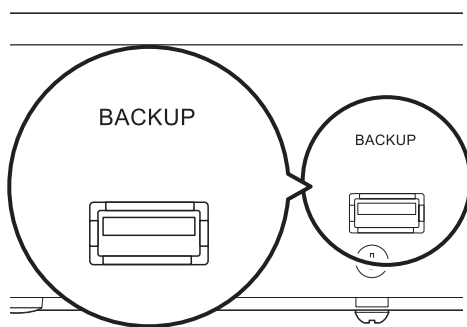
完全バックアップとは

内部ドライブのすべての内容を、そのままバックアップする機能です。

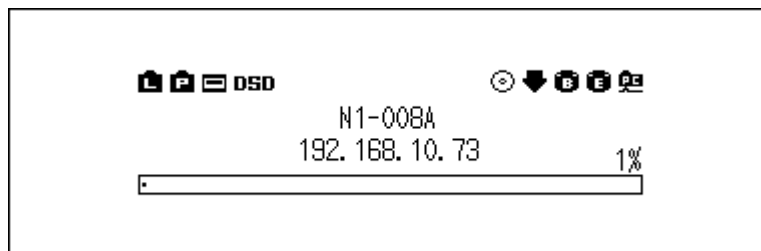
バックアップする

本製品に取り込んだ楽曲をバックアップするには、以下の手順を行ってください。

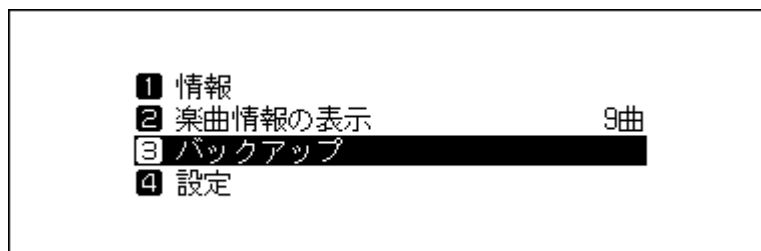
- 1 新規でバックアップするための外付けUSBドライブ、または過去に本製品に保存された楽曲をバックアップしたことがある外付けUSBドライブのいずれかを用意し、本製品のバックアップUSBドライブ接続用端子に接続します。



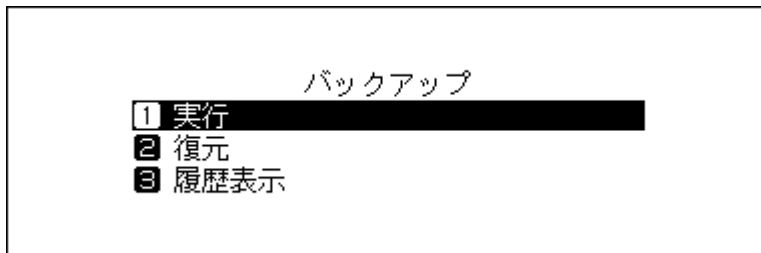
- 2 ホーム画面で、本体前面のメニュー/決定ボタン(→)を押してメニューを表示します。



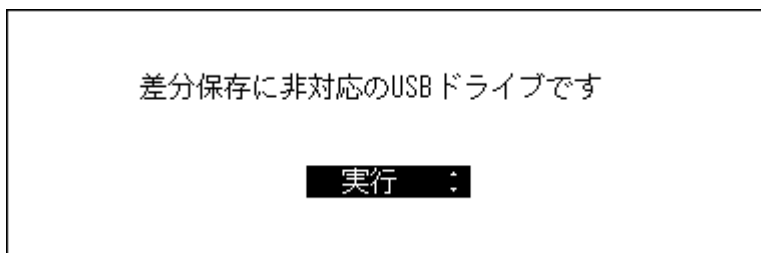
- 3 上下選択ボタン(▲▼)を押して「バックアップ」を選択し、メニュー/決定ボタン(→)を押します。



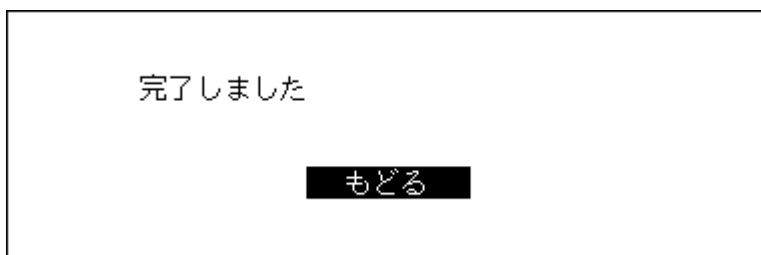
- 4** 上下選択ボタン(▲▼)を押して「実行」を選択し、メニュー/決定ボタン(↵)を押します。



- 5** 以下の画面が表示されたときは、上下選択ボタン(▲▼)を押して「実行」を選択し、メニュー/決定ボタン(↵)を押すと完全バックアップでバックアップを続行します。差分バックアップに変更するときは、上下選択ボタン(▲▼)を押して「戻る」を選択し、メニュー/決定ボタン(↵)を押して操作をキャンセルします。



- 6** メニュー/決定ボタン(↵)を押します。



- 7** 外付けUSBドライブを取り外します。

以上でバックアップは完了です。

メモ: バックアップしたデータは、外付けUSBドライブの次のフォルダーに保存されます。

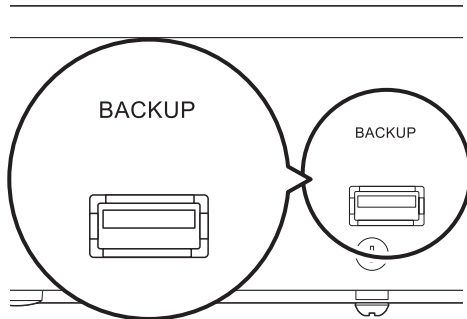
「.Anas.bak」—MACアドレス—バックアップした日時—「disk1」

※「.Anas.bak」フォルダーは通常隠しフォルダーとして扱われるため、パソコンの設定によっては表示されません。「.Anas.bak」フォルダーにパソコンからアクセスするときは、隠しフォルダーを表示するようにパソコンの設定を変更してから使用してください。

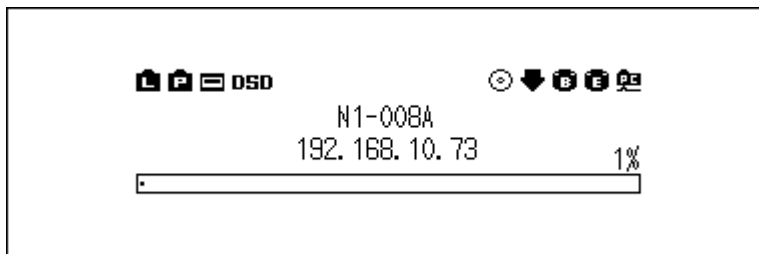
復元する

バックアップした楽曲を本製品に復元するには、以下の手順を行ってください。

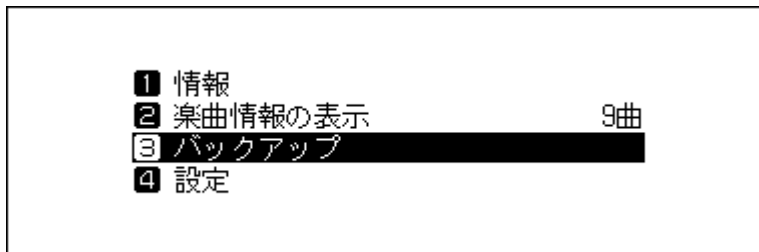
- 1 上記「バックアップする」(P.33)の手順で楽曲をバックアップした外付けUSBドライブを、本製品のバックアップUSBドライブ接続用端子に接続します。



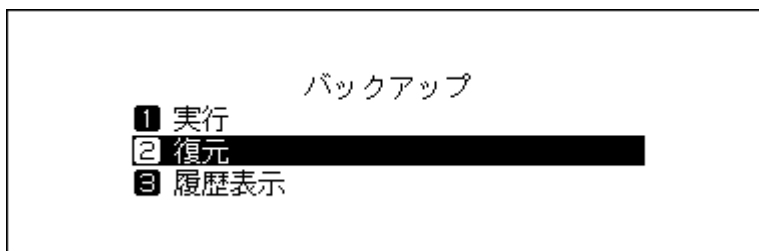
- 2 ホーム画面で、本体前面のメニュー/決定ボタン(↵)を押してメニューを表示します。



- 3 上下選択ボタン(△▽)を押して「バックアップ」を選択し、メニュー/決定ボタン(↵)を押します。

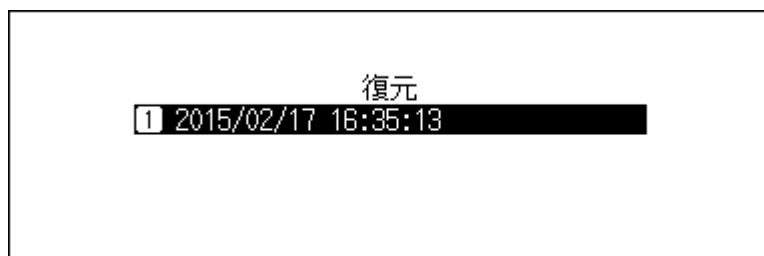


- 4 上下選択ボタン(△▽)を押して「復元」を選択し、メニュー/決定ボタン(↵)を押します。

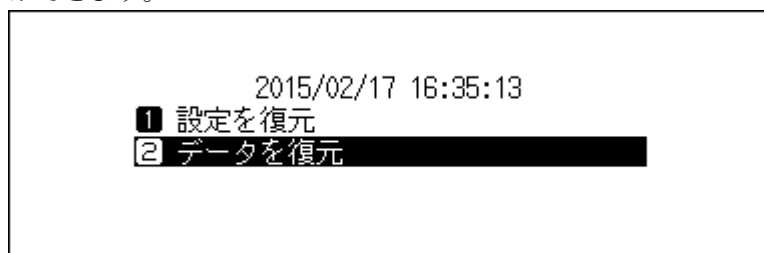


メモ:「履歴表示」を選択すると、過去にバックアップした履歴を表示できます。復元する項目を選択する前に内容を確認したいときに使用してください。

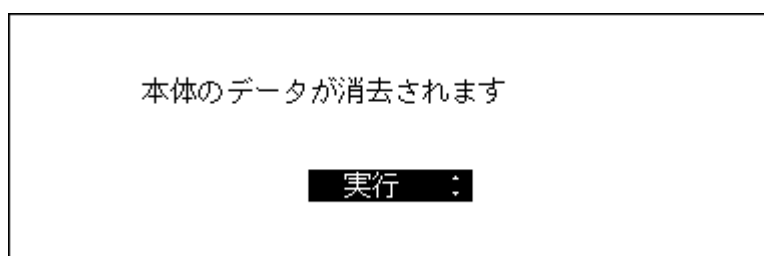
- 5** 上下選択ボタン(**△** **▽**)を押して バックアップした日時を選択し、メニュー/決定ボタン(**↵**)を押します。



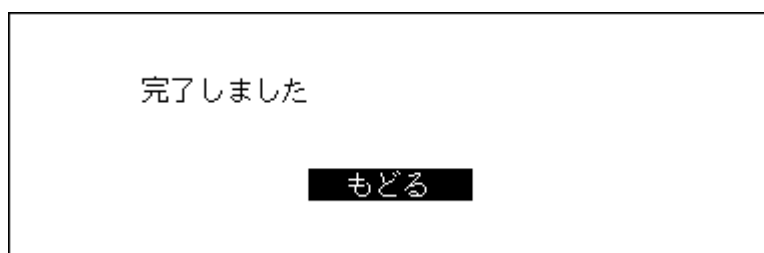
- 6** 上下選択ボタン(**△** **▽**)を押して「データを復元」を選択し、メニュー/決定ボタン(**↵**)を押します。
「設定を復元」を選択すると、フレンドリーネーム以外の設定をバックアップしたときの設定に戻すことができます。



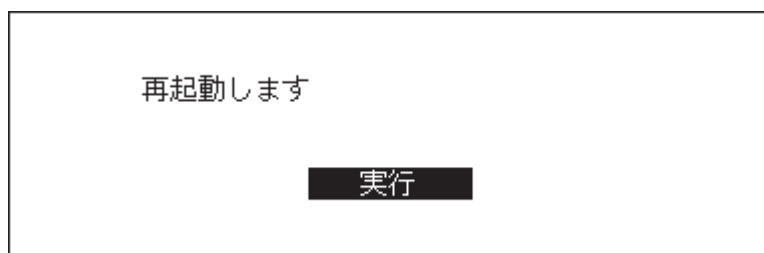
- 7** 上下選択ボタン(**△** **▽**)を押して「実行」を選択し、メニュー/決定ボタン(**↵**)を押します。



- 8** メニュー/決定ボタン(**↵**)を押します。



- 9** メニュー/決定ボタン(**↵**)を押します。



- 10** 本製品が再起動します。ホーム画面が表示されるまでお待ちください。

- 11** ホーム画面が表示されたら、外付けUSBドライブを取り外します。

以上で復元は完了です。

取り込んだ楽曲の削除

本製品に取り込んだ楽曲を削除するときは、次のように行ってください。

楽曲をまとめて削除する

第3章の「[ドライブの初期化](#)」(P.42)を参照して、初期化を実行してください。

楽曲を個別に削除する

上記「[取り込んだ楽曲を確認する](#)」(P.15)の「[パソコンで確認する場合](#)」(P.15)に記載の手順で本製品のフォルダーを開き、パソコンから楽曲(ファイル)を削除してください。

第3章 応用操作

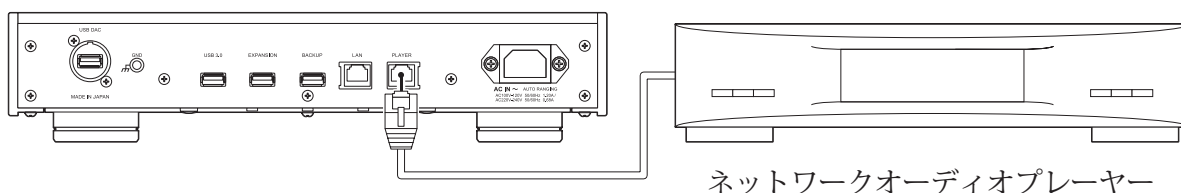
ダイレクト接続モードの使用

「ダイレクト接続モード」とは、ルーターを使用せずに本製品とネットワークオーディオプレーヤーを直接接続して使用するときの設定するモードのことです。ルーターを使用しないため、アプリでの操作はできません。ネットワークオーディオプレーヤーのディスプレイとリモコンで選曲してください。本体で選曲できないネットワークオーディオプレーヤーは使用できません。

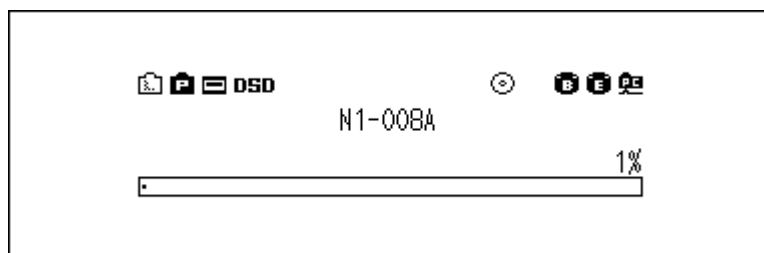
ダイレクト接続モードを使用するには、以下の手順を行ってください。

メモ: アンプなど発熱する機器と重なるように設置しないでください。

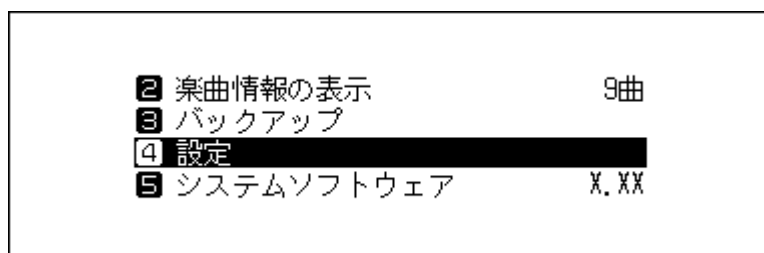
本製品(背面)



- 1 本製品のプレーヤー接続用端子とネットワークオーディオプレーヤーを付属のLANケーブルで接続します。
ルーター/ハブ接続用端子にはLANケーブルを接続しません。
- 2 ネットワークオーディオプレーヤーの電源を入れます。
- 3 ホーム画面で、本体前面のメニュー/決定ボタン(↵)を押してメニューを表示します。



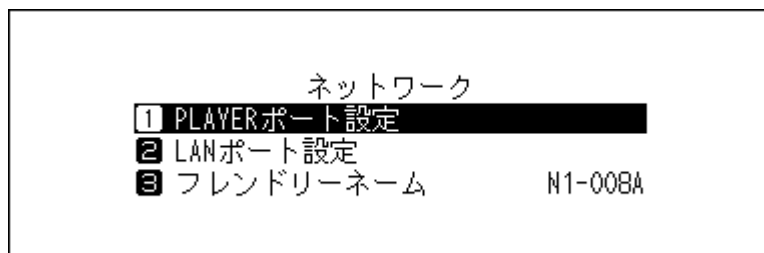
- 4 上下選択ボタン(△▽)を押して「設定」を選択し、メニュー/決定ボタン(↵)を押します。



- 5** 上下選択ボタン(△▽)を押して「ネットワーク」を選択し、メニュー/決定ボタン(↵)を押します。



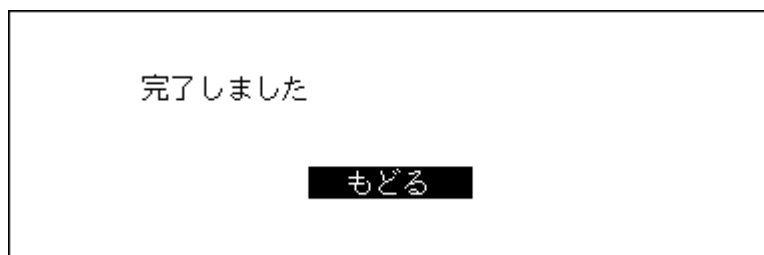
- 6** 上下選択ボタン(△▽)を押して「PLAYERポート設定」を選択し、メニュー/決定ボタン(↵)を押します。



- 7** 上下選択ボタン(△▽)を押して「ダイレクト接続モード」を選択し、メニュー/決定ボタン(↵)を押します。



- 8** メニュー/決定ボタン(↵)を押します。



以上で設定は完了です。

メモ: ルーターに接続した状態で使用するときは、手順7の画面で「通常接続モード」に設定を戻してください。

RAID構成の変更

本製品内蔵のドライブは、初期設定ではRAID構成が設定されています。RAID構成を変更するには、以下の手順を行ってください。

ドライブを1台だけ搭載しているモデルをお使いの場合は、RAID構成は設定されておらず、本機能も設定できません。

スパニング

本製品内蔵の2台のドライブをまとめて使用します。使用できる容量は、2台のドライブの容量を合計したものです。1台目のドライブから書き込みを行い、1台目の空き容量がなくなると、2台目のドライブに書き込みを行います。ドライブが機械的に故障した場合、データは復旧できません。

ストライピング

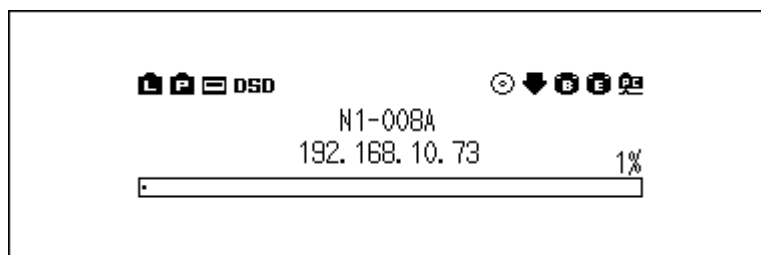
本製品内蔵の2台のドライブをまとめて使用します。使用できる容量は、2台のドライブの容量を合計したものです。2台のドライブへ同時に分散して書き込みを行います。データ転送はスパニングより高速です。ドライブが機械的に故障した場合、データは復旧できません。

ミラーリング

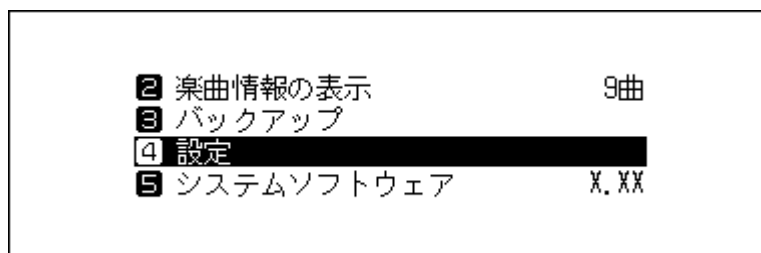
本製品内蔵の2台のドライブをまとめて使用します。使用できる容量は、1台分の容量です。同じデータを2台のドライブに同時に書き込んでいるので、構成するドライブが機械的に故障しても修理センターでドライブを交換すればデータを復旧できます(すべてのドライブが機械的に故障した場合はデータは復旧できません)。

ドライブのRAID構成を変更するときは、以下の手順を行ってください。ドライブのRAID構成を変更すると、本製品に保存されているすべてのデータが消去されます。RAID構成の変更は、ドライブにデータが保存されていない状態で行うことをおすすめします。

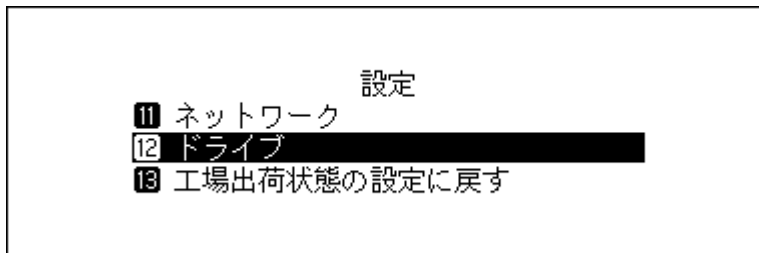
- 1 ホーム画面で、本体前面のメニュー/決定ボタン()を押してメニューを表示します。



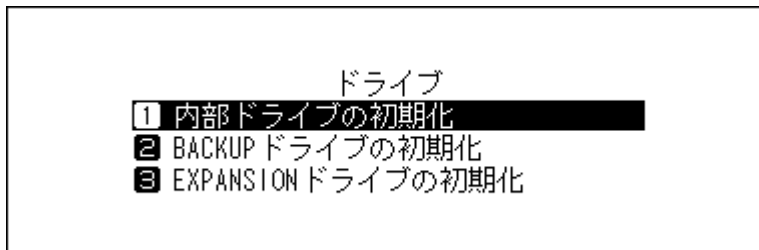
- 2 上下選択ボタン( )を押して「設定」を選択し、メニュー/決定ボタン()を押します。



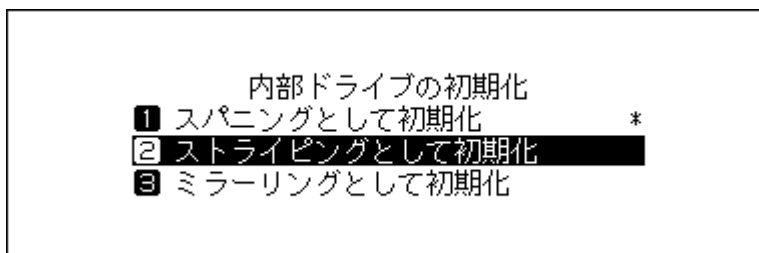
- 3** 上下選択ボタン(**▲▼**)を押して「ドライブ」を選択し、メニュー/決定ボタン(**→**)を押します。



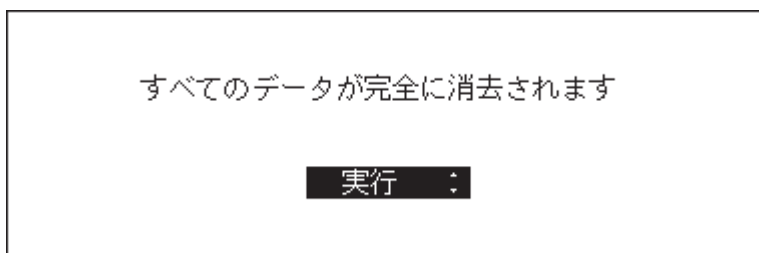
- 4** 上下選択ボタン(**▲▼**)を押して「内部ドライブの初期化」を選択し、メニュー/決定ボタン(**→**)を押します。



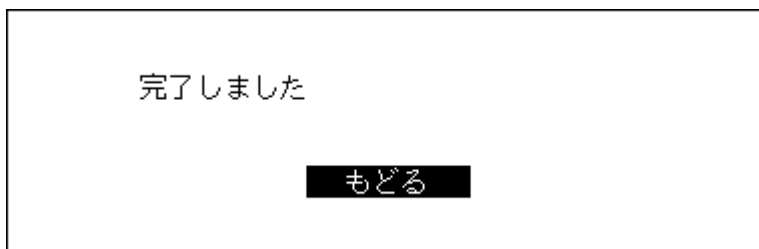
- 5** 上下選択ボタン(**▲▼**)を押して設定したいRAID構成を選択し、メニュー/決定ボタン(**→**)を押します。



- 6** 上下選択ボタン(**▲▼**)を押して「実行」を選択し、メニュー/決定ボタン(**→**)を押します。



- 7** メニュー/決定ボタン(**→**)を押します。



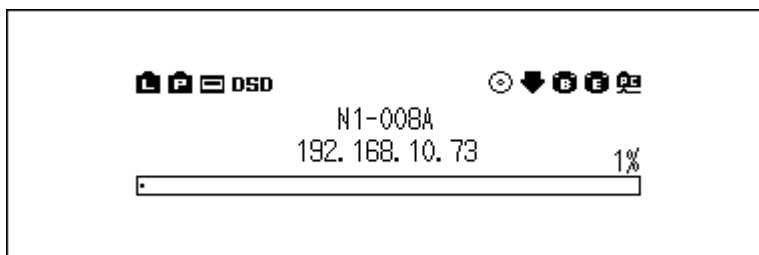
以上でRAID構成の変更は完了です。

ドライブの初期化

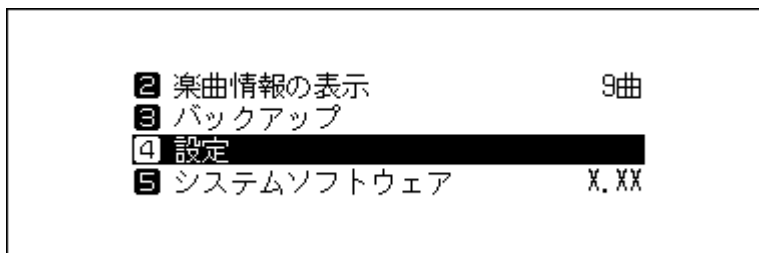
本製品内蔵のドライブや接続した外付けUSBドライブを初期化するときは、以下の手順を行ってください。ドライブを初期化すると、保存されているすべてのデータが消去されます。ドライブの初期化は、ドライブにデータが保存されていない状態で行うことをおすすめします。

内部ドライブを初期化する

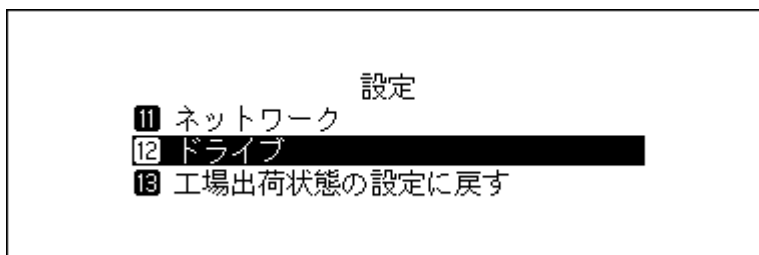
- 1** ホーム画面で、本体前面のメニュー/決定ボタン(↵)を押してメニューを表示します。



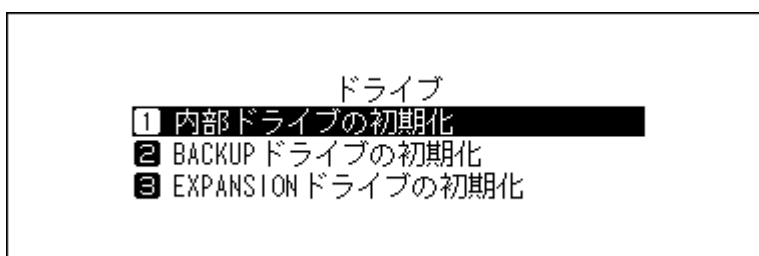
- 2** 上下選択ボタン(△▽)を押して「設定」を選択し、メニュー/決定ボタン(↵)を押します。



- 3** 上下選択ボタン(△▽)を押して「ドライブ」を選択し、メニュー/決定ボタン(↵)を押します。

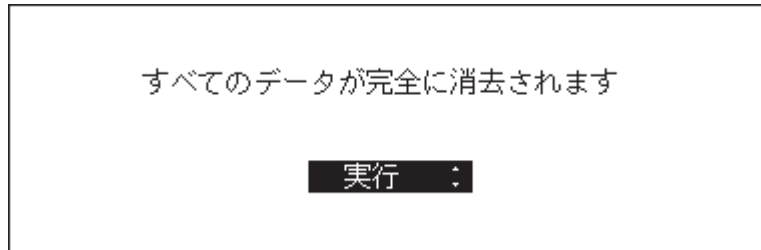


- 4** 上下選択ボタン(△▽)を押して「内部ドライブの初期化」を選択し、メニュー/決定ボタン(↵)を押します。

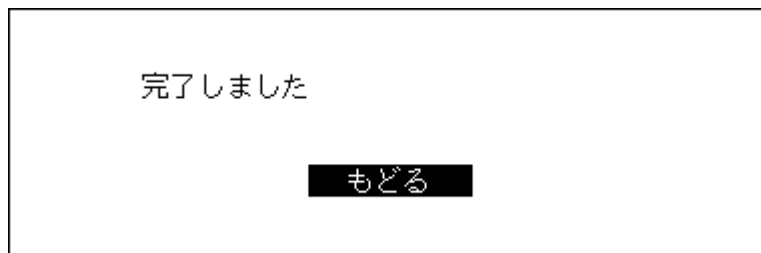


- 5** 内部ドライブを2台搭載しているモデルをお使いの場合は、上下選択ボタン(**▲▼**)を押して現在設定しているRAID構成(*マークが表示されている)を選択し、メニュー/決定ボタン(**↵**)を押します。
内部ドライブを1台搭載しているモデルをお使いの場合は、上下選択ボタン(**▲▼**)を押して「初期化」を選択し、メニュー/決定ボタン(**↵**)を押します。

- 6** 上下選択ボタン(**▲▼**)を押して「実行」を選択し、メニュー/決定ボタン(**↵**)を押します。



- 7** メニュー/決定ボタン(**↵**)を押します。



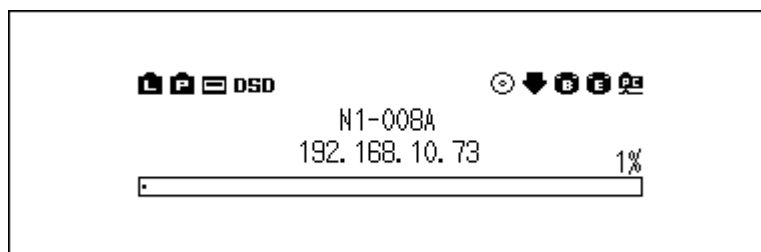
以上で内部ドライブの初期化は完了です。

外付けUSBドライブを初期化する

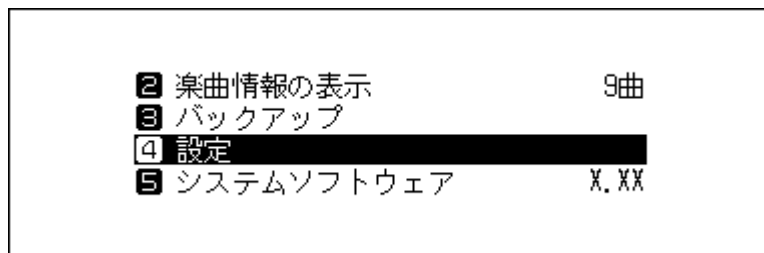
バックアップUSBドライブ接続用端子または増設USBドライブ接続用端子に接続した外付けUSBドライブを初期化できます。外付けUSBドライブはNTFS形式で初期化されるため、初期化後の外付けUSBドライブは本製品の差分バックアップ用にお使いいただくこともできます。ただし、Macに接続して書き込むことはできなくなります。

ここでは、バックアップUSBドライブ接続用端子に接続した外付けUSBドライブを初期化する手順を例に説明します。

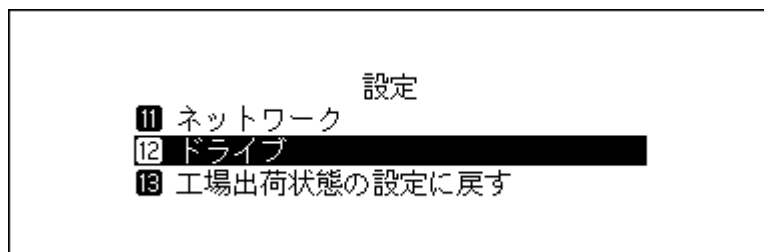
- 1** ホーム画面で、本体前面のメニュー/決定ボタン(**↵**)を押してメニューを表示します。



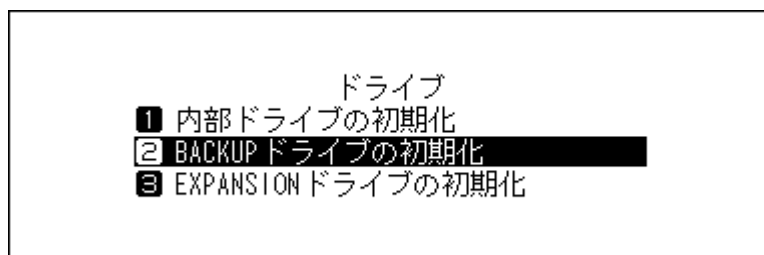
- 2** 上下選択ボタン(**▲▼**)を押して「設定」を選択し、メニュー/決定ボタン(**▶**)を押します。



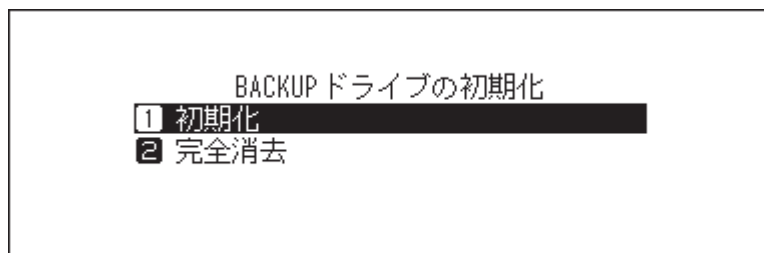
- 3** 上下選択ボタン(**▲▼**)を押して「ドライブ」を選択し、メニュー/決定ボタン(**▶**)を押します。



- 4** 上下選択ボタン(**▲▼**)を押して「BACKUPドライブの初期化」を選択し、メニュー/決定ボタン(**▶**)を押します。

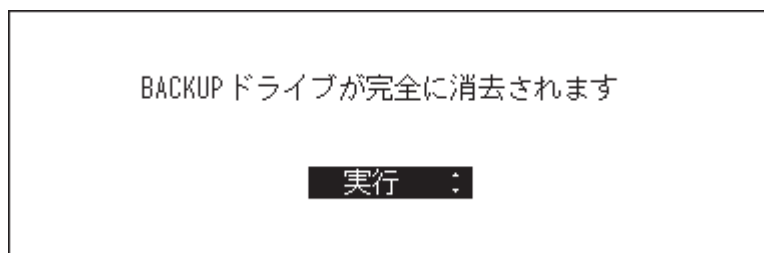


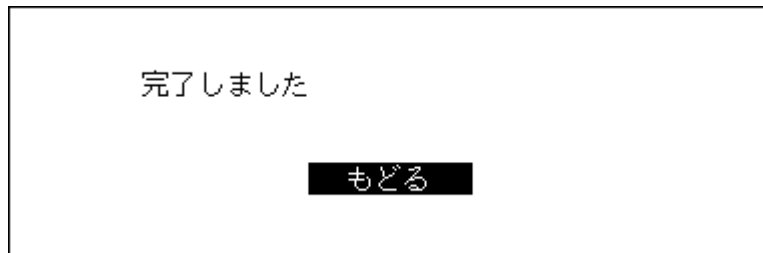
- 5** 上下選択ボタン(**▲▼**)を押して「初期化」を選択し、メニュー/決定ボタン(**▶**)を押します。



メモ: 複数の外付けUSBドライブを接続していると初期化を開始できません。初期化する外付けUSBドライブ以外は取り外し、もう一度おためしください。

- 6** 上下選択ボタン(**▲▼**)を押して「実行」を選択し、メニュー/決定ボタン(**▶**)を押します。



7 メニュー/決定ボタン(↵)を押します。

以上で外付けUSBドライブの初期化は完了です。

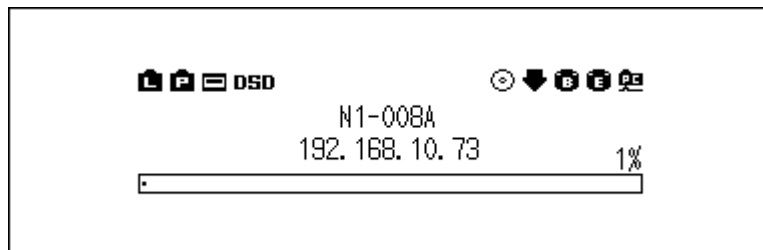
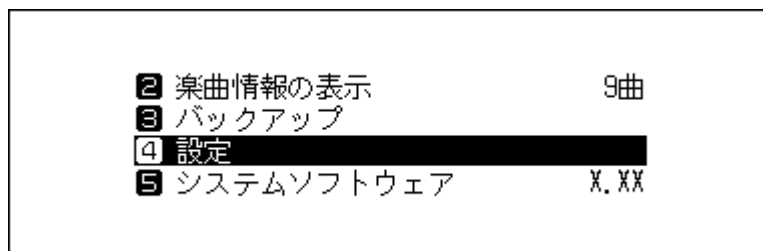
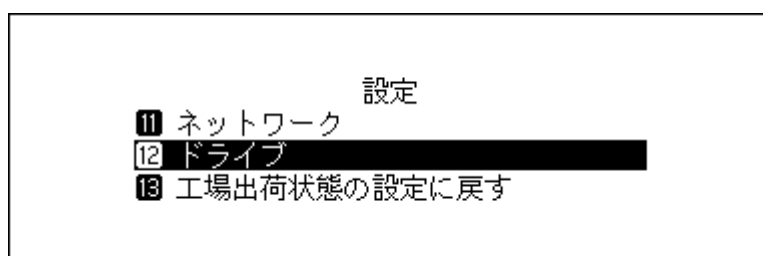
ドライブの完全消去

お客様が廃棄、譲渡、交換、修理などを行う際、ドライブ上の重要なデータが流出するというトラブルを回避するためにドライブの内容を完全に消去したいときは、以下の手順を行ってください。ドライブの全内容を消去し、「0」を上書きします。

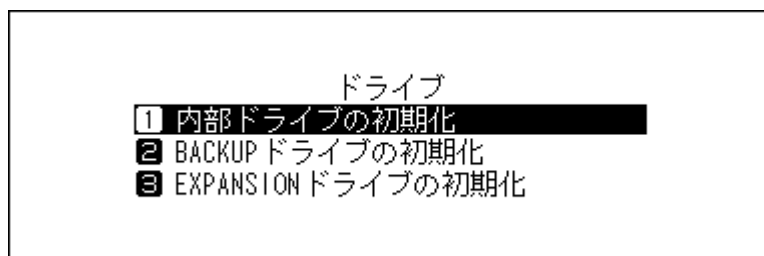
【注意】本機能の実行には数時間かかります。その間、本製品の電源はONにした状態でお待ちください。本機能実行中は、ほかの機能は使用できません。

通常、ドライブ消去には上記「[内部ドライブを初期化する](#)」(P.42)に記載の手順を行ってください。本機能は使用しないことをおすすめします。

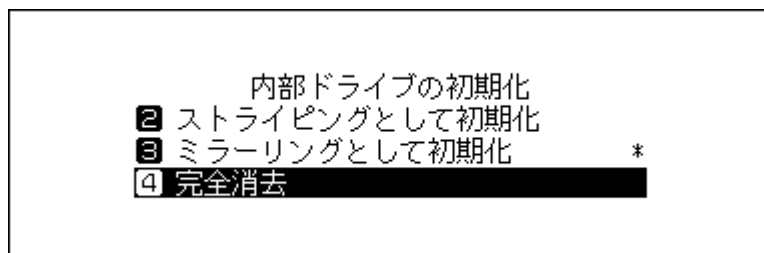
ここでは、内部ドライブを完全消去する手順を例に説明します。

1 ホーム画面で、本体前面のメニュー/決定ボタン(↵)を押してメニューを表示します。**2** 上下選択ボタン(▲▼)を押して「設定」を選択し、メニュー/決定ボタン(↵)を押します。**3** 上下選択ボタン(▲▼)を押して「ドライブ」を選択し、メニュー/決定ボタン(↵)を押します。

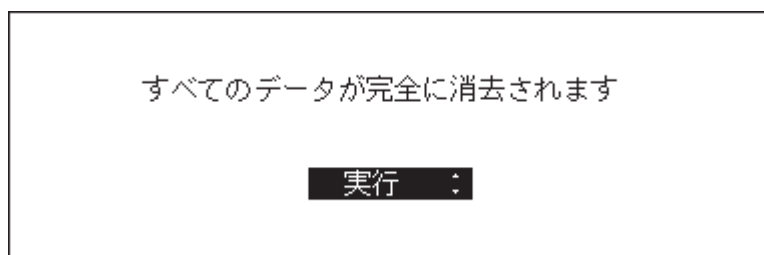
- 4** 上下選択ボタン(**▲ ▼**)を押して「内部ドライブの初期化」を選択し、メニュー/決定ボタン(**↵**)を押します。



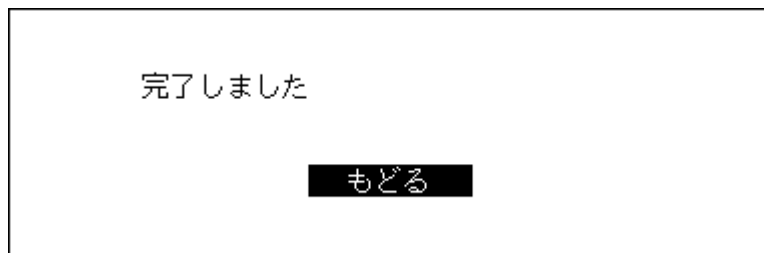
- 5** 上下選択ボタン(**▲ ▼**)を押して「完全消去」を選択し、メニュー/決定ボタン(**↵**)を押します。



- 6** 上下選択ボタン(**▲ ▼**)を押して「実行」を選択し、メニュー/決定ボタン(**↵**)を押します。



- 7** メニュー/決定ボタン(**↵**)を押します。

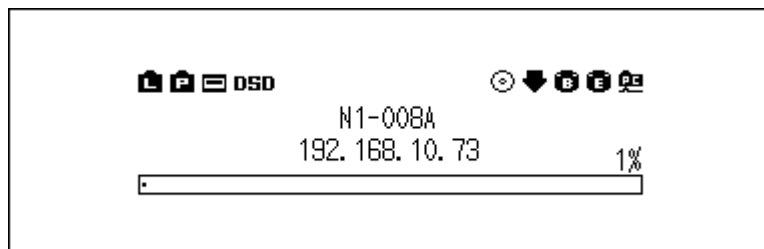


以上でドライブの完全消去は完了です。

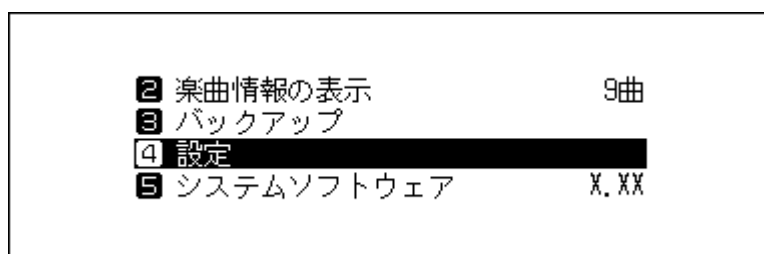
IPアドレスの変更

本製品のIPアドレスを変更するときは、以下の手順を行ってください。IPアドレスを変更すると、パソコンとの接続や楽曲配信は中断されます。IPアドレスの変更は、パソコンとの接続や再生が終了してから行うことをおすすめします。

- 1** ホーム画面で、本体前面のメニュー/決定ボタン(↵)を押してメニューを表示します。



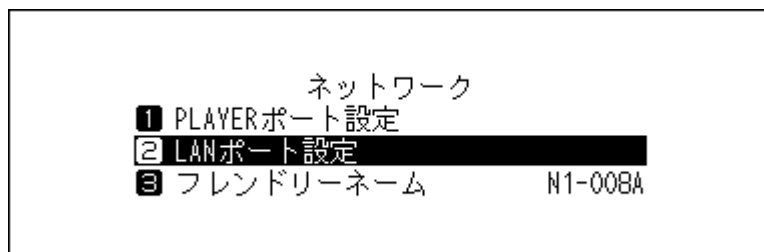
- 2** 上下選択ボタン(△▽)を押して「設定」を選択し、メニュー/決定ボタン(↵)を押します。



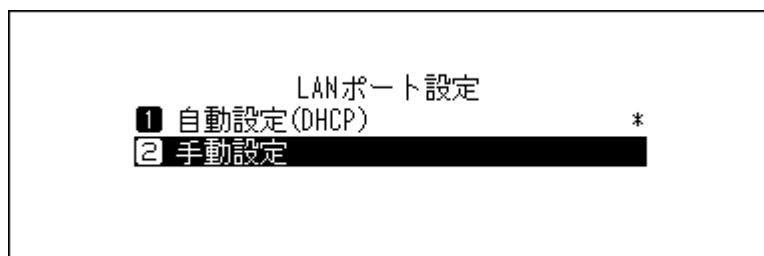
- 3** 上下選択ボタン(△▽)を押して「ネットワーク」を選択し、メニュー/決定ボタン(↵)を押します。



- 4** 上下選択ボタン(△▽)を押して「LANポート設定」を選択し、メニュー/決定ボタン(↵)を押します。



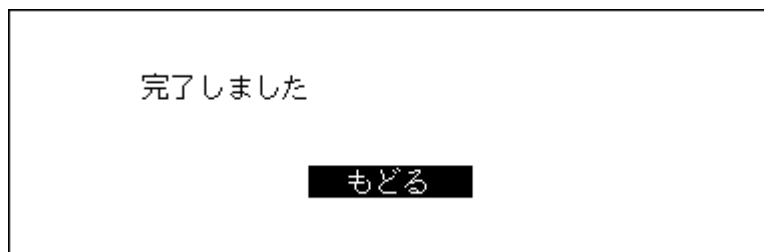
- 5** 上下選択ボタン(▲▼)を押してIPアドレスを自動で設定するか、手動で設定するかを選択し、メニュー/決定ボタン(↵)を押します。



メモ:

- 自動でIPアドレスを設定するには、ルーターのDHCPサーバー機能が有効に設定されている必要があります。
- 「手動設定」を選択した場合、表示された画面でIPアドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ、DNSサーバーを入力してください。

- 6** メニュー/決定ボタン(↵)を押します。

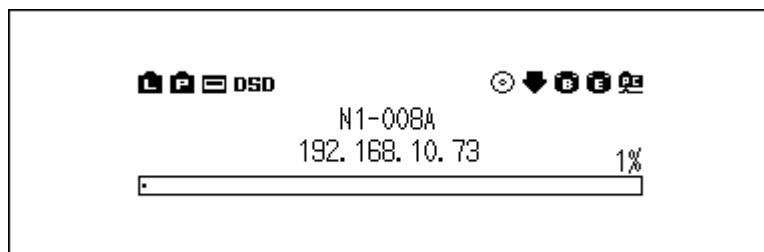


以上でIPアドレスの変更は完了です。

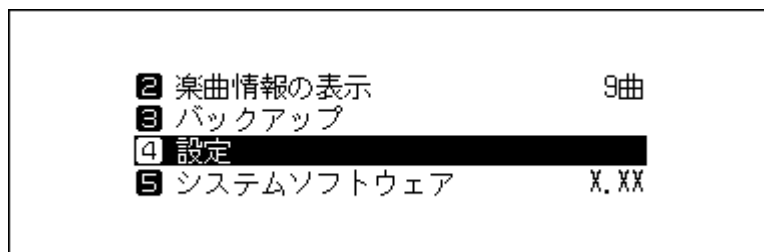
フレンドリーネーム(ホスト名)の変更

本製品のフレンドリーネーム(ホスト名)を変更するときは、以下の手順を行ってください。フレンドリーネーム(ホスト名)を変更した後、本製品は再起動します。楽曲の取り込みや再生などの操作は中断されます。フレンドリーネーム(ホスト名)の変更は、楽曲の取り込みや再生が終了してから行うことをおすすめします。

- 1** ホーム画面で、本体前面のメニュー/決定ボタン(↵)を押してメニューを表示します。



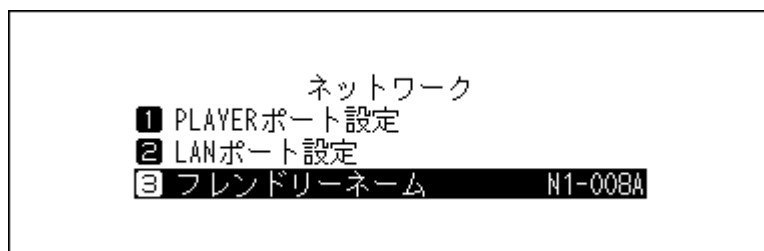
- 2** 上下選択ボタン(△▽)を押して「設定」を選択し、メニュー/決定ボタン(↵)を押します。



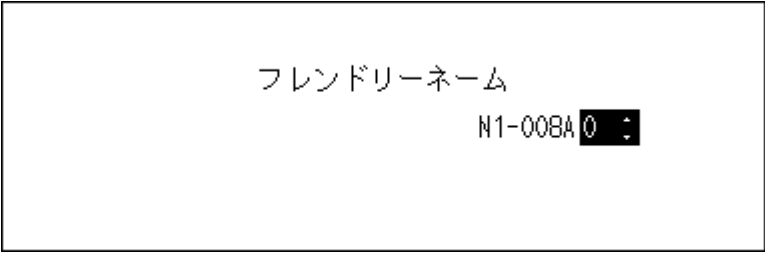
- 3** 上下選択ボタン(△▽)を押して「ネットワーク」を選択し、メニュー/決定ボタン(↵)を押します。



- 4** 上下選択ボタン(△▽)を押して「フレンドリーネーム」を選択し、メニュー/決定ボタン(↵)を押します。



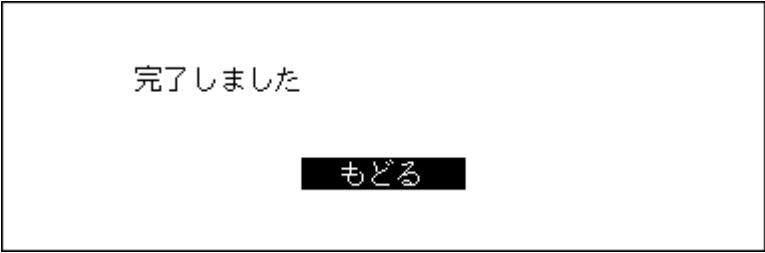
- 5** 上下選択ボタン(▲▼)を押してフレンドリーネーム(ホスト名)を入力し、メニュー/決定ボタン(↵)を押します。



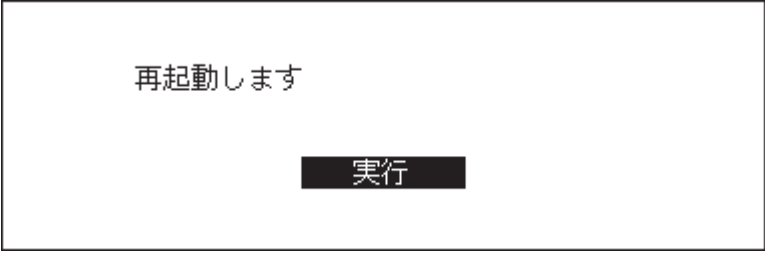
メモ:

- フレンドリーネームで選択できる文字は、0～9、A～Z、-(ハイフン)です。
- 戻るボタン(←)で右から1文字ずつ削除できます。フレンドリーネームを全文字変更するときは、戻るボタン(←)を複数回押して先頭文字以外の文字を削除し、先頭文字の入力状態にしてから文字を選択してください。
- メニュー/決定ボタン(↵)を押すと選択した文字を決定し、次の文字が選択できる状態です。メニュー/決定ボタン(↵)を2回押すとフレンドリーネームを決定します。
- 戻るボタン(←)を複数回押してフレンドリーネームの文字をすべて削除すると、フレンドリーネーム入力画面から前の画面に戻ります。

- 6** メニュー/決定ボタン(↵)を押します。



- 7** メニュー/決定ボタン(↵)を押します。



- 8** 本製品が再起動します。ホーム画面が表示されるまでお待ちください。

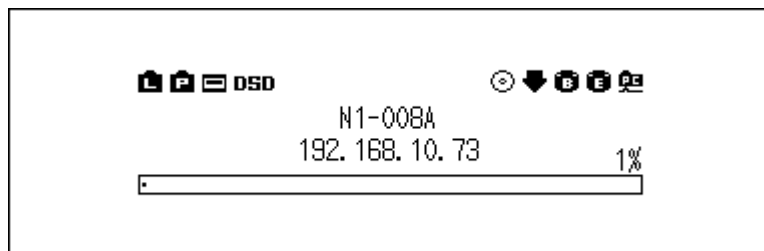
以上でフレンドリーネーム(ホスト名)の変更は完了です。

日時の設定

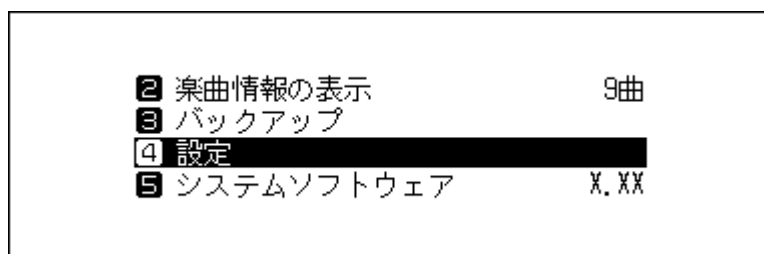
本製品に内蔵の時計を合わせるときは、以下の手順を行ってください。

メモ: ダウンロードなど、インターネット接続前提のサービスを使用する場合は、「自動設定」を選択してください。

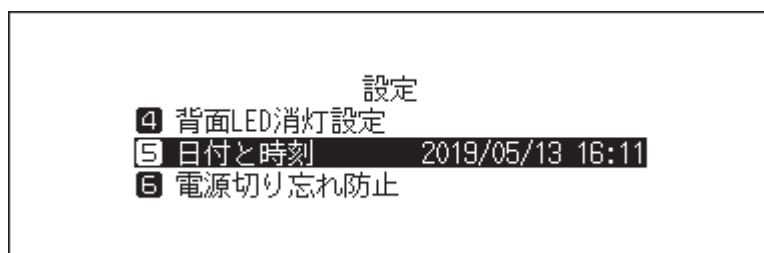
- 1 ホーム画面で、本体前面のメニュー/決定ボタン(↵)を押してメニューを表示します。



- 2 上下選択ボタン(△▽)を押して「設定」を選択し、メニュー/決定ボタン(↵)を押します。



- 3 上下選択ボタン(△▽)を押して「日付と時刻」を選択し、メニュー/決定ボタン(↵)を押します。



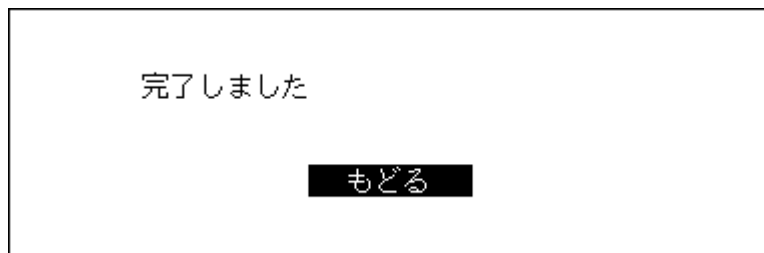
- 4 上下選択ボタン(△▽)を押して日時を自動で設定するか、手動で設定するかを選択し、メニュー/決定ボタン(↵)を押します。



メモ: 自動で日時を設定するには、本製品がインターネットにアクセスできるネットワーク環境が必要です。

- 5 「手動設定」を選択したときは、上下選択ボタン(△▽)を押して日時を設定し、メニュー/決定ボタン(↵)を押します。

- 6** メニュー/決定ボタン(↵)を押します。



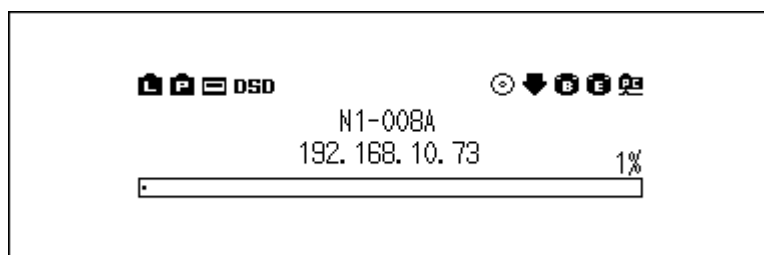
以上で日時の設定は完了です。

情報表示ディスプレイおよびLEDの設定

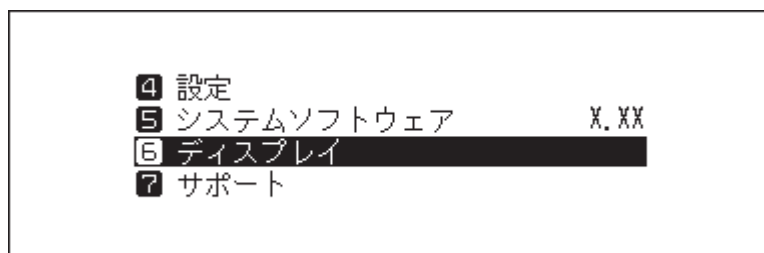
情報表示ディスプレイやLEDを消灯したり、明るさを変更できます。

情報表示ディスプレイの明るさを調整する

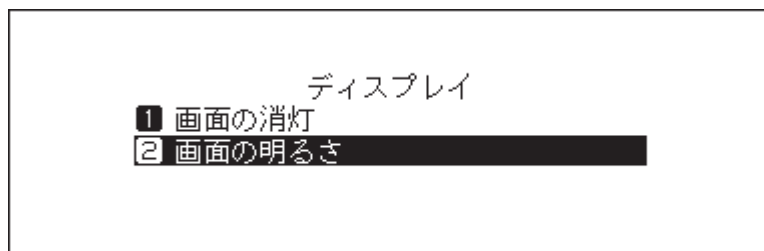
- 1** ホーム画面で、本体前面のメニュー/決定ボタン(↵)を押してメニューを表示します。



- 2** 上下選択ボタン(▲▼)を押して「ディスプレイ」を選択し、メニュー/決定ボタン(↵)を押します。

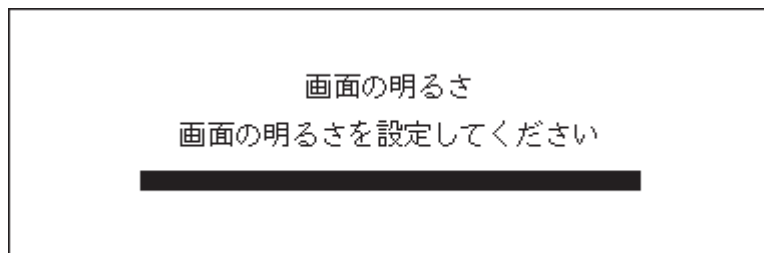


- 3** 上下選択ボタン(▲▼)を押して「画面の明るさ」を選択し、メニュー/決定ボタン(↵)を押します。



メモ:「画面の消灯」を選択すると、情報表示ディスプレイを消灯することができます。消灯時に本体のいずれかのボタンを押すと復帰します。

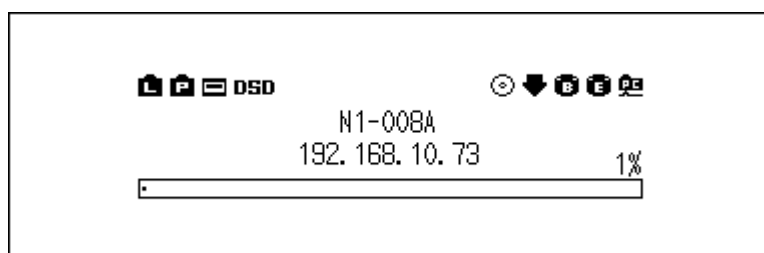
- 4 上下選択ボタン(▲▼)を押して画面の明るさを調整し、メニュー/決定ボタン(▶)を押します。



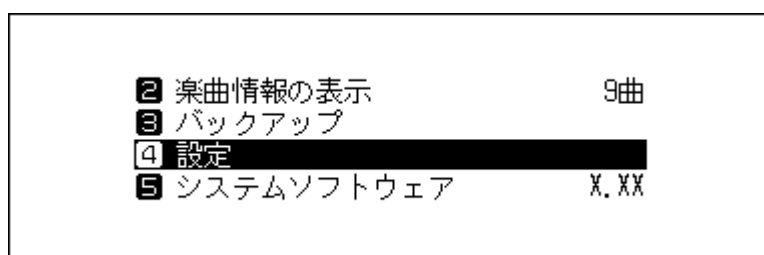
以上で情報表示ディスプレイの明るさ調整は完了です。

電源表示ランプの明るさを調整する

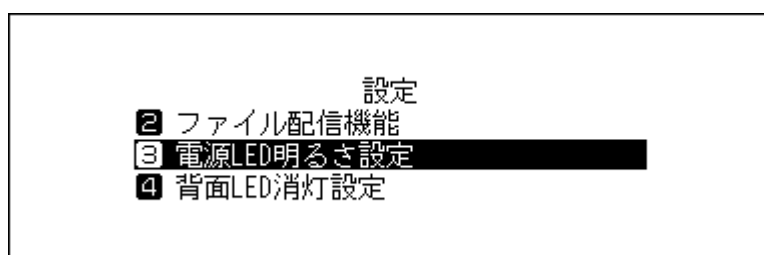
- 1 ホーム画面で、本体前面のメニュー/決定ボタン(▶)を押してメニューを表示します。



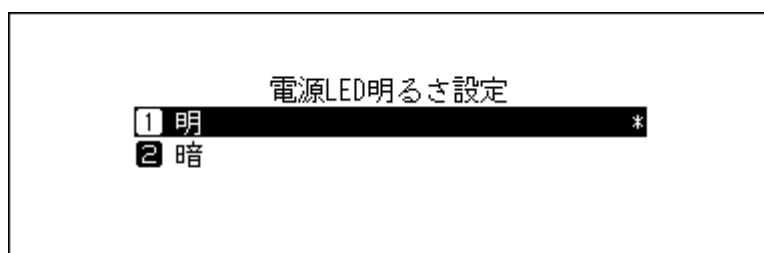
- 2 上下選択ボタン(▲▼)を押して「設定」を選択し、メニュー/決定ボタン(▶)を押します。

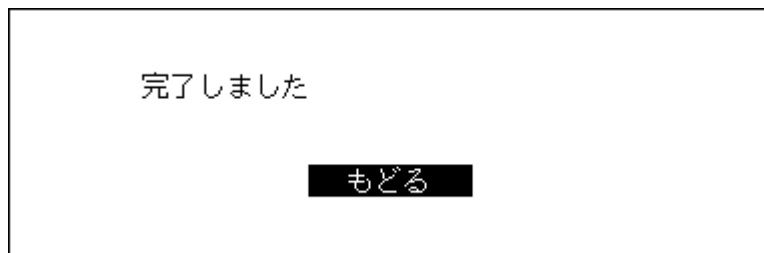


- 3 上下選択ボタン(▲▼)を押して「電源LED明るさ設定」を選択し、メニュー/決定ボタン(▶)を押します。



- 4 上下選択ボタン(▲▼)を押して明るさを選択し、メニュー/決定ボタン(▶)を押します。

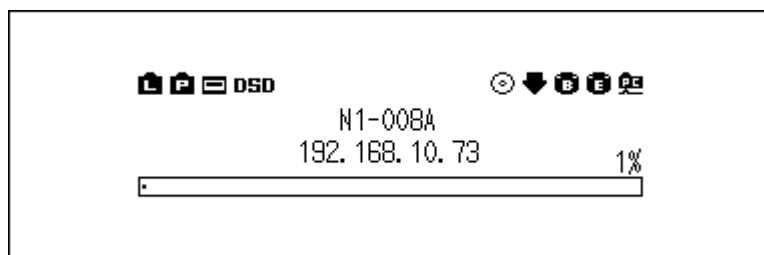
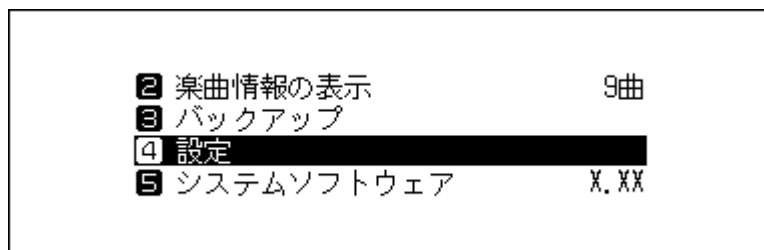
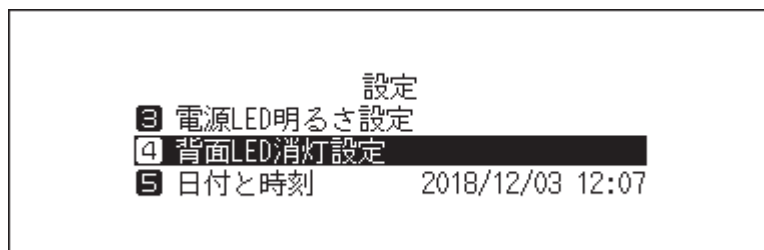


5 メニュー/決定ボタン(↵)を押します。

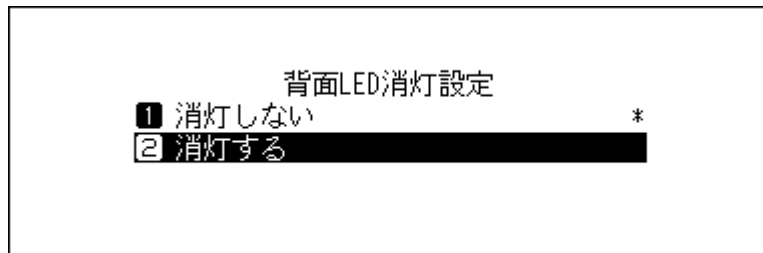
以上で電源表示ランプの明るさ調整は完了です。

背面LEDを消灯する

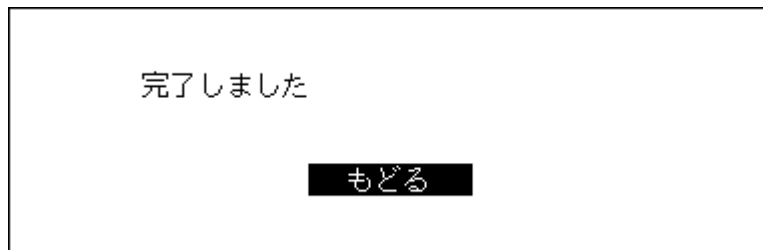
背面LEDとは、本体背面にあるルーター/ハブ接続用端子、プレーヤー接続用端子それぞれに搭載されている、通信状態を表すランプのことです。消灯すると、通信状態を確認できなくなります。通信が正常に行われていることを確認した上で背面LEDを消灯することをおすすめします。

1 ホーム画面で、本体前面のメニュー/決定ボタン(↵)を押してメニューを表示します。**2** 上下選択ボタン(↑/↓)を押して「設定」を選択し、メニュー/決定ボタン(↵)を押します。**3** 上下選択ボタン(↑/↓)を押して「背面LED消灯設定」を選択し、メニュー/決定ボタン(↵)を押します。

- 4** 上下選択ボタン(▲▼)を押して「消灯する」を選択し、メニュー/決定ボタン(↵)を押します。



- 5** メニュー/決定ボタン(↵)を押します。



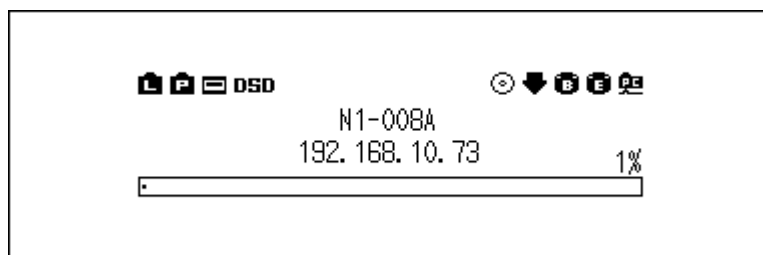
以上で背面LEDの消灯は完了です。

一定時間後に電源をOFFにする設定

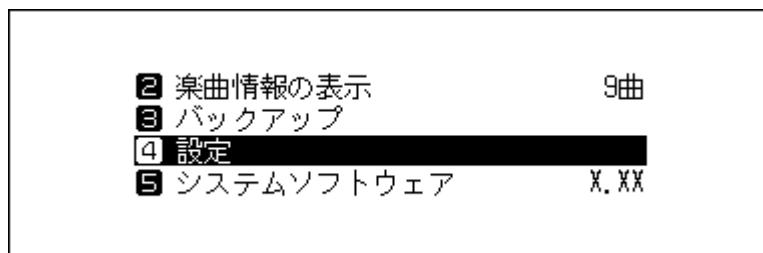
電源切り忘れ防止機能は、一定時間本製品を使用しないと本製品の電源を自動的に切る機能です。
なお、プレーヤー接続用端子に接続されているネットワークオーディオプレーヤーの電源がONの間、USB-DACが接続されている間、または光学ドライブが接続されている間は、本機能により本製品の電源がOFFになることはありません。

設定を変更するときは、以下の手順を行ってください。

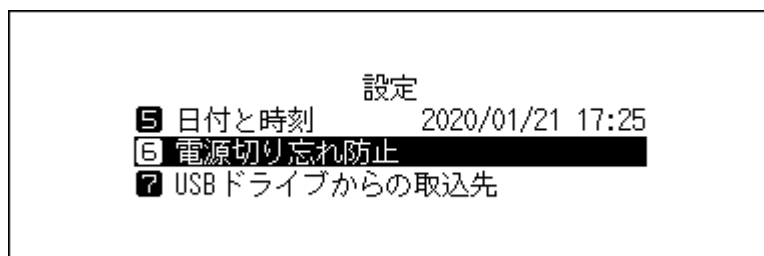
- 1** ホーム画面で、本体前面のメニュー/決定ボタン(↵)を押してメニューを表示します。



- 2** 上下選択ボタン(▲▼)を押して「設定」を選択し、メニュー/決定ボタン(↵)を押します。



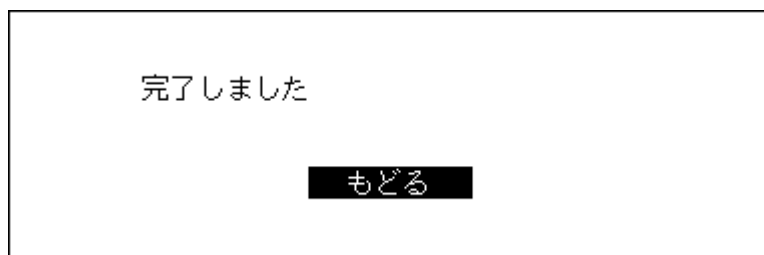
- 3** 上下選択ボタン(▲▼)を押して「電源切り忘れ防止」を選択し、メニュー/決定ボタン(→)を押します。



- 4** 上下選択ボタン(▲▼)を押して時間を選択し、メニュー/決定ボタン(→)を押します。



- 5** メニュー/決定ボタン(→)を押します。



以上で電源切り忘れ防止機能の設定は完了です。

電源切り忘れ防止機能によって本製品の電源がOFFになった場合、電源ボタンは押下されたままでOFFの位置には戻りません。電源をONにするときは、電源ボタンを押していったんボタンの位置を元に戻してから、もう一度電源ボタンを押してONにしてください。

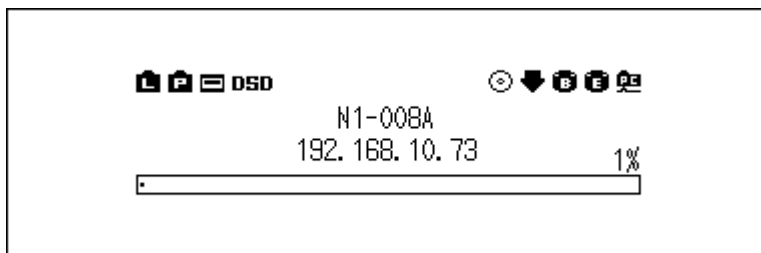
ソフトウェアのアップデート

本製品のソフトウェアを最新版にするときは、以下の手順を行ってください。

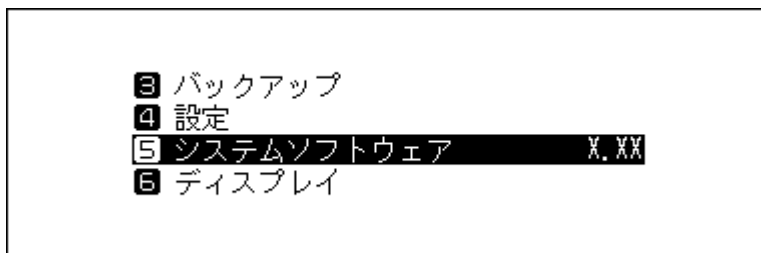
ネットワークからアップデートする

メモ: ネットワークを使ってソフトウェアをアップデートするには、本製品がインターネットにアクセスできるネットワーク環境が必要です。「設定」-「ネットワーク」-「PLAYERポート設定」で、「ダイレクト接続モード」を設定している場合、別途LANケーブルを用意し、本製品のルーター/ハブ接続用端子とインターネットができるネットワーク(ルーターなど)とを接続する必要があります。

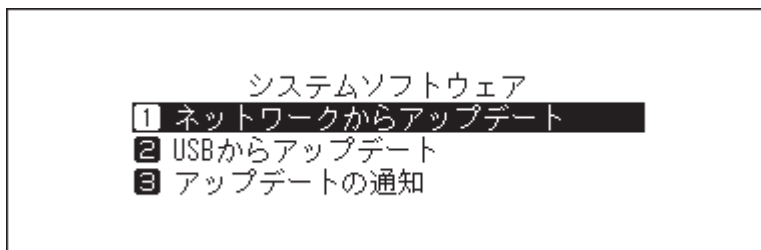
- 1 ホーム画面で、本体前面のメニュー/決定ボタン(↵)を押してメニューを表示します。



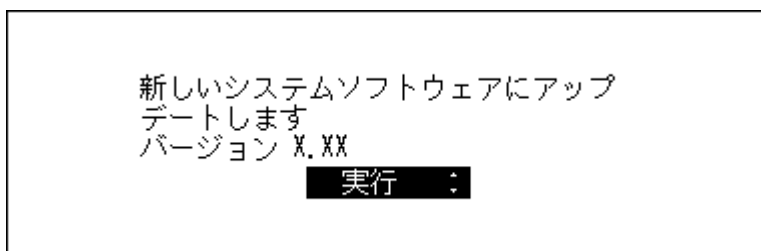
- 2 上下選択ボタン(△▽)を押して「システムソフトウェア」を選択し、メニュー/決定ボタン(↵)を押します。



- 3 上下選択ボタン(△▽)を押して「ネットワークからアップデート」を選択し、メニュー/決定ボタン(↵)を押します。



- 4 上下選択ボタン(△▽)を押して「実行」を選択し、メニュー/決定ボタン(↵)を押します。

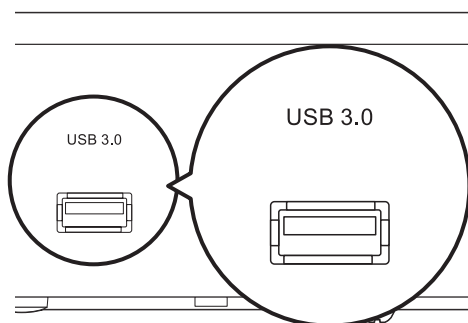


- 5 本製品が再起動します。ホーム画面が表示されるまでお待ちください。

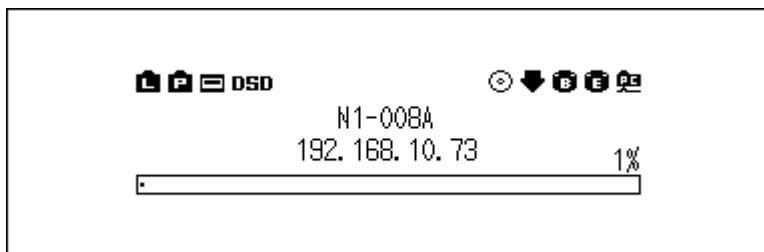
以上でネットワークからのアップデートは完了です。

USBからアップデートする

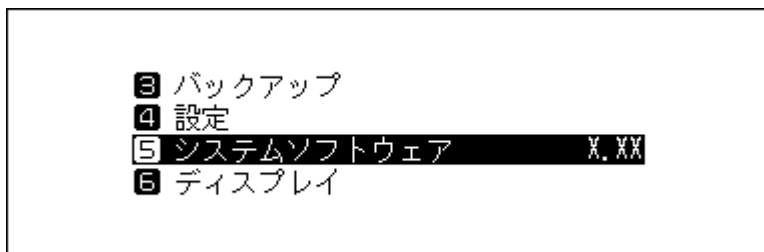
- 1 当社ホームページで公開されている本製品用のソフトウェアをダウンロードします。
- 2 ダウンロードしたファイルを解凍し、解凍したファイルから「audionas_ha_n1_updater.bin」をUSBドライブのルート（一番上の階層）に保存します。
- 3 ソフトウェアを保存した外付けUSBドライブをUSB 3.0端子に接続します。



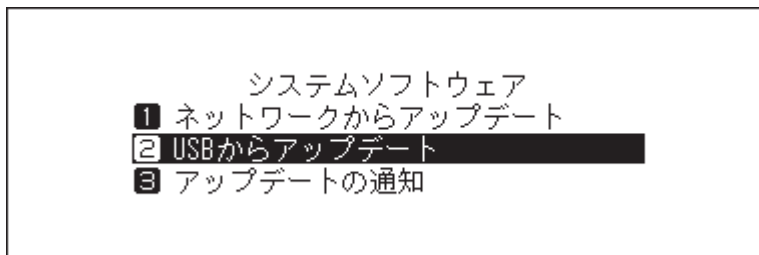
- 4 情報表示ディスプレイにUSB端子からの取り込み画面が表示されたら、本体前面の戻るボタン(↶)を押します。
- 5 ホーム画面で、メニュー/決定ボタン(↵)を押してメニューを表示します。



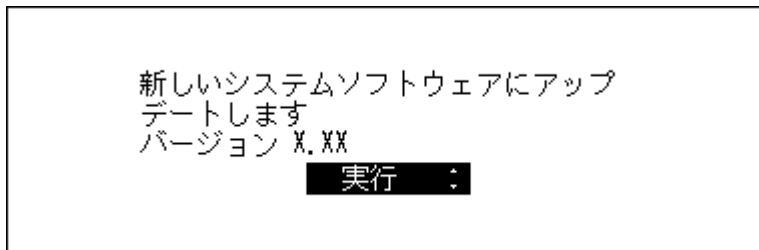
- 6 上下選択ボタン(∧∨)を押して「システムソフトウェア」を選択し、メニュー/決定ボタン(↵)を押します。



- 7** 上下選択ボタン(▲▼)を押して「USBからアップデート」を選択し、メニュー/決定ボタン(↵)を押します。



- 8** 上下選択ボタン(▲▼)を押して「実行」を選択し、メニュー/決定ボタン(↵)を押します。



- 9** 本製品が再起動します。ホーム画面が表示されるまでお待ちください。

- 10** ホーム画面が表示されたら、外付けUSBドライブを取り外します。

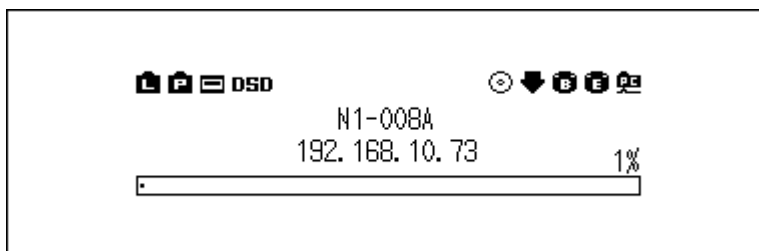
以上でUSBからのアップデートは完了です。

自動でアップデートを確認する

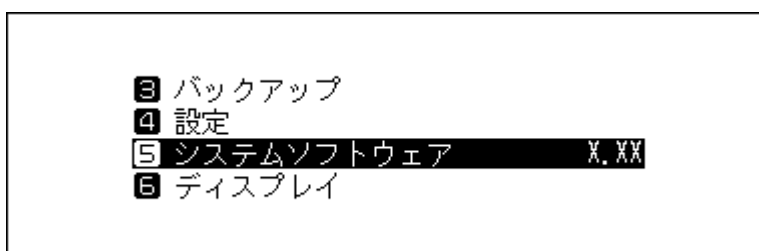
アップデート確認機能を使用すると、起動時に新しいソフトウェアがリリースされているかを自動で確認します。新しいソフトウェアが見つかったときはそのままアップデートすることもできます。初期設定では、自動で確認しないように設定されています。

アップデートを自動確認するように変更するには、以下の手順を行ってください。

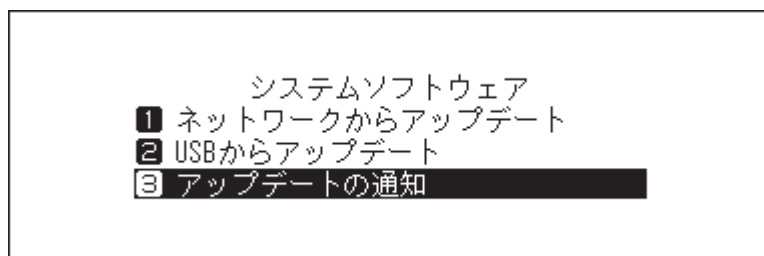
- 1** ホーム画面で、本体前面のメニュー/決定ボタン(↵)を押してメニューを表示します。



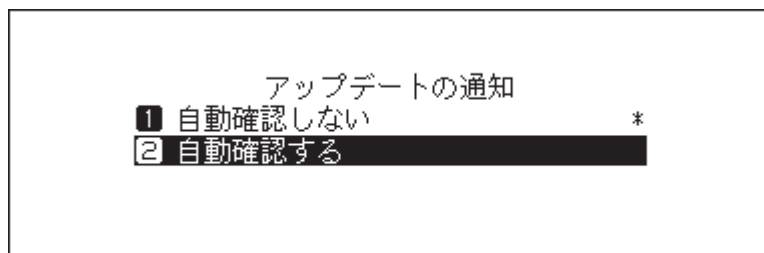
- 2** 上下選択ボタン(▲▼)を押して「システムソフトウェア」を選択し、メニュー/決定ボタン(↵)を押します。



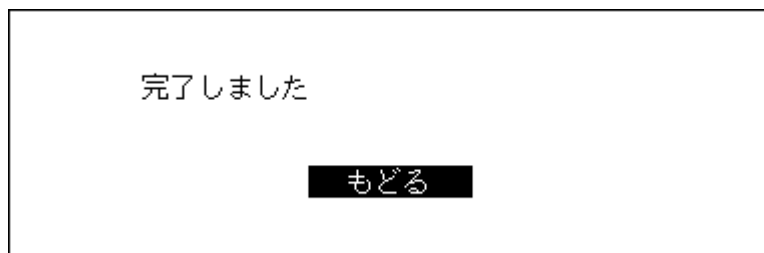
- 3** 上下選択ボタン(▲▼)を押して「アップデートの通知」を選択し、メニュー/決定ボタン(→)を押します。



- 4** 上下選択ボタン(▲▼)を押して「自動確認する」を選択し、メニュー/決定ボタン(→)を押します。



- 5** メニュー/決定ボタン(→)を押します。



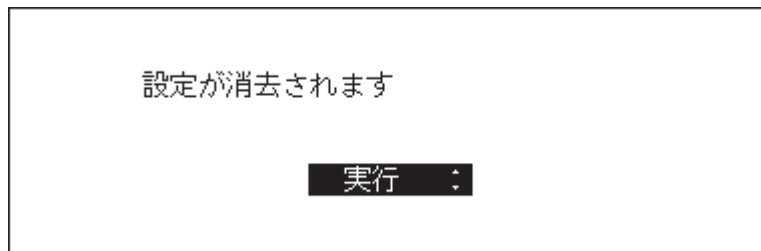
以上でソフトウェアのアップデートを自動で確認して通知する設定は完了です。次回以降、本製品の電源をONにしたときに、新しいソフトウェアがリリースされているかを自動で確認します。

工場出荷時設定の復元

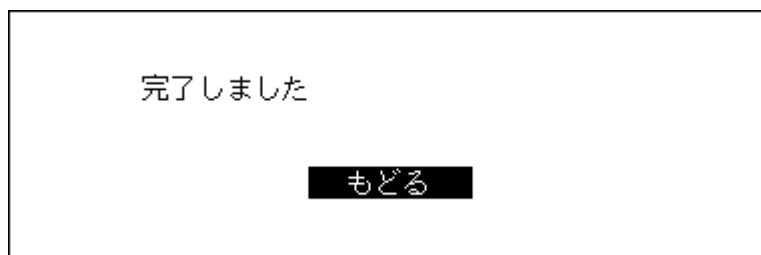
本製品の設定を工場出荷時の状態に戻すときは、以下の手順を行ってください。

本手順で設定を工場出荷状態に戻す操作をしても、フォルダーや楽曲が削除されることはありません。設定だけを工場出荷状態に戻します。

- 1 本製品の電源をOFFにします。
- 2 下選択ボタン(▼)を押しながら電源ボタンを押します。「DELA」の表示が消えたら、下選択ボタン(▼)を押している手を放してください。
- 3 上下選択ボタン(▲▼)を押して「実行」を選択し、メニュー/決定ボタン(→)を押します。



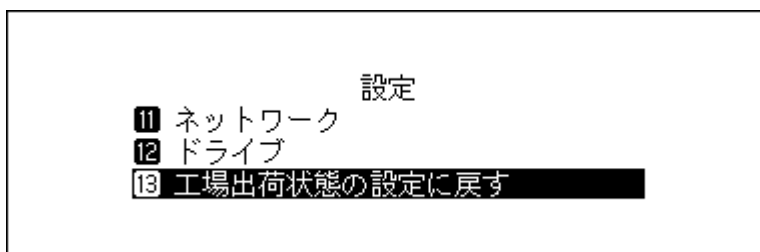
- 4 メニュー/決定ボタン(→)を押します。



- 5 本製品が再起動します。ホーム画面が表示されるまでお待ちください。

以上で工場出荷時設定の復元は完了です。

ホーム画面でメニュー/決定ボタン(→)を押してメニューを表示し、上下選択ボタン(▲▼)を押して「設定」→「工場出荷状態の設定に戻す」→「実行」を選択してメニュー/決定ボタン(→)を押しても設定を初期化できます。



第4章 付録

メニューリスト

情報表示ディスプレイでは、次の項目の操作ができます。

情報

内部ドライブ使用率	本製品内蔵のドライブの容量、使用容量、使用率を表示します。
外部ドライブ使用状況	本製品に接続している外付けUSBドライブの容量、使用容量、使用率を表示します。
楽曲数合計	本製品に取り込んだ曲の数を表示します。
楽曲データベース	取り込んだ曲のデータベースがスキャン完了した状態かどうかを表示します。
日付と時刻	現在の日時を表示します。
ネットワーク情報	LANポート情報: ルーター/ハブ接続用端子のネットワークの設定(IPアドレス、MACアドレス、リンクスピード、インターネット接続)を表示します。 PLAYERポート情報: プレーヤー接続用端子のネットワークの設定(IPアドレス、MACアドレス、リンクスピード)を表示します。
システムソフトウェア	本製品のシステムソフトウェアのバージョンを表示します。
メディアサーバー	本製品に搭載しているメディアサーバーのバージョンを表示します。
ダウンローダー	アカウント情報や音楽配信サイトとの通信状況を表示します。

楽曲情報の表示

本製品に取り込んだ楽曲や、増設USBドライブ接続用端子または前面のUSB端子に接続した外付けUSBドライブ内の楽曲を表示します。表示されている楽曲を選んで「再生」を選択すると、USB-DACで楽曲を再生できます。

「楽曲情報の表示」メニューの右側には、再生可能な楽曲数が表示されます。

バックアップ

実行	本製品のバックアップUSBドライブ接続用端子に接続した外付けUSBドライブに、内部ドライブ内の楽曲をバックアップします。
復元	設定を復元: 外付けUSBドライブにバックアップした設定を本製品に復元します。 データを復元: 外付けUSBドライブにバックアップした楽曲を本製品に復元します。
履歴表示	過去にバックアップした履歴を表示します。
初期化	本製品のバックアップUSBドライブ接続用端子に接続した外付けUSBドライブを初期化します。

設定

ファイル共有

パソコンから本製品に楽曲(ファイル)をコピーするときは、「ON」に設定します。

ファイル配信機能

メディアサーバー	メディアサーバー機能のON/OFFを設定します。 TwonkyServer :メディアサーバー機能がONになります。 使用しない :メディアサーバー機能がOFFになり、本製品内の楽曲を再生できなくなります。本体の電源がONの状態 で接続した外付けUSBドライブを取り外すときは「OFF」にしてください。
インデックス	メディアサーバーのナビゲーションツリーのフォルダー構成をカスタマイズできます。 インデックスなし :楽曲数が少ないときに最適な設定です。アーティスト、アルバム、作曲者、トラックタイトルのインデックスフォルダーを省略して表示します。 インデックスのみ :楽曲数が多いとき、スマートフォンで再生するとき、本体の前面パネルを操作してUSB-DACで再生するとき に最適な設定です。アーティスト、アルバム、作曲者のフォルダーを省略して表示します。 標準 :出荷時設定です。
重複楽曲の統合	同じ楽曲ファイルが重複して保存されていた場合の処理を設定します。 ON :タイトル、アーティスト、サイズ、ファイル形式がすべて同じファイルが見つかったときに同一ファイルと見なしてファイルを1つだけ表示します。 OFF :同一ファイルが見つかったときでもそのまま表示します。同じタイトルの楽曲が複数表示されることがあります。
楽曲データベースの再構築	本製品に取り込んだ楽曲のデータベースを再構築します。

電源LED明るさ設定

本体前面にある電源表示ランプの明るさを調整します。

背面LED消灯設定

本体背面にあるルーター/ハブ接続用端子、プレーヤー接続用端子のLEDを消灯するかしないかを設定します。

日付と時刻

本製品の日時を設定します。

自動設定	本製品の日時を自動で設定します。自動で日時を設定するには、本製品がインターネットにアクセスできるネットワーク環境が必要です。
手動設定	本製品の日時を手動で設定します。

電源切り忘れ防止

本製品へアクセスしている機器がない状態が継続したときに、本製品の電源を自動でOFFにするように設定します。

「OFF」、「1分」、「5分」、「15分」、「20分」から選択できます。

メモ:

- 楽曲を再生中の場合、自動的に電源がOFFになることはありません。
- 楽曲を再生していなくても、ネットワークオーディオプレーヤーやパソコンからアクセスされていることがあります。そのようなときは、指定した時間が経過しても電源はOFFにはなりません。

USBドライブからの取込先

外付けUSBドライブから楽曲を取り込むときに、取り込んだ日時ごとにフォルダーを新規作成するかどうかを設定します。

年月日別フォルダー	取り込んだ日付のフォルダーを「import」フォルダー内に作成して、外付けUSBドライブから取り込んだ楽曲を保存します。同じ楽曲ファイルが重複して本製品に保存される可能性があります。
一つのフォルダーにまとめる	外付けUSBドライブから取り込んだすべての楽曲を、「import」フォルダー内の「all」フォルダーに保存します。取り込む楽曲に更新された情報がない場合、そのファイルは取り込まれません。

USB-DAC再生

USB-DACを使用して楽曲を変換、再生するための設定を行います。

コントローラ	コントローラアプリを使用して楽曲を再生するためのモードを設定します。
ファイル再生モード	USB-DAC再生機能で楽曲を再生するときの再生エンジンを設定します。DSDファイルを変換せずに再生するときは、「標準」を選択します。通常はこのモードを選択します。マーカレス方式、DSD over PCM 方式を自動で判別します。 DSD over PCM方式固定で、DSDファイルをPCMに変換せず再生するときは、「DSD over PCM固定」を選択します。 DSDファイルをPCMに変換して再生するときは、「PCM変換」を選択します。 ファームウェア3.21以前の再生エンジンを使って再生するときは、「クラシック」を選択します。
プレジジョンスタート調整時間	特定のUSB-DACで発生する、曲の冒頭が再生されない問題を改善するための曲間の待ち時間を設定します。

USB-CDドライブ

光学ドライブを接続して、CDから楽曲を取り込むための設定を行います。

CD-DA楽曲取込形式	楽曲を取り込むときのファイル形式を、「FLAC」または「WAV」から設定できます。「FLAC」を選択したときは、圧縮率を設定します。 無圧縮：楽曲を圧縮せずにそのまま取り込みます。 低圧縮：圧縮にかかる時間が標準よりも短いですが、圧縮率が低くなります。「FLACレベル0」に相当します。 標準：圧縮にかかる時間が短く圧縮率も高い、一般的なFLAC形式です。「FLACレベル5」に相当します。 高圧縮：圧縮にかかる時間が長いですが、圧縮率が標準より高くなります。「FLACレベル8」に相当します。
最大読み取り回数	CDを読み取る場合、エラーが発生したときにリトライする回数を設定します。
ドライブ詳細設定(オフセット値)	CDを取り込むときの起点、トラックの分割点を、CDドライブの特性に合わせて1サンプル(1/44100秒)単位で、-2000～+2000のサンプル間で調整できます。初期設定値は「±0」です。通常は、初期設定値のまま使用することをおすすめします。

自動ダウンロード

音楽配信サイトで購入した音源ファイルを自動でダウンロードするための設定を行います。

定期チェック	音楽配信サイトの音源ファイルを定期的にチェックする機能のON/OFFを設定します。
アカウント設定	音楽配信サイトのアカウントを追加、削除できます。

ネットワーク

PLAYERポート設定	本製品のルーター/ハブ接続用端子にルーターまたはスイッチングハブと接続したとき(別紙ハードウェアユーザーマニュアルの「周辺機器の接続」参照)は、「通常接続モード」を選択してください。接続しないとき(第3章の「 ダイレクト接続モードの使用 」(P.38)参照)は、「ダイレクト接続モード」を選択してください。
LANポート設定	ネットワーク上のDHCPサーバーよりIPアドレスを自動で取得するか、手動で設定するかを選択します。 「手動設定」を選択した場合、表示された画面でIPアドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ、DNSサーバーを入力してください。
フレンドリーネーム	本製品のフレンドリーネーム(ホスト名)を変更できます。

ドライブ

内部ドライブの初期化	本製品内蔵のドライブを初期化します。 内部ドライブを2台搭載したモデルをお使いの場合、初期化時にRAID構成をスパニング、ストライピング、ミラーリングに変更することができます。 「完全消去」を選択すると、内部ドライブを完全消去します(ドライブの全内容を消去し、「0」を上書きします)。
BACKUPドライブの初期化	バックアップUSBドライブ接続用端子に接続した外付けUSBドライブを初期化します。 「完全消去」を選択すると、バックアップUSBドライブ接続用端子に接続した外付けUSBドライブを完全消去します(ドライブの全内容を消去し、「0」を上書きします)。
EXPANSIONドライブの初期化	本体背面の増設USBドライブ接続用端子に接続した外付けUSBドライブを初期化します。 「完全消去」を選択すると、増設USBドライブ接続用端子に接続した外付けUSBドライブを完全消去します(ドライブの全内容を消去し、「0」を上書きします)。
EXPANSION2ドライブの初期化	前面のUSB端子に接続した外付けUSBドライブを初期化します。 「完全消去」を選択すると、前面のUSB端子に接続した外付けUSBドライブを完全消去します(ドライブの全内容を消去し、「0」を上書きします)。

工場出荷状態の設定に戻す

本製品の設定を工場出荷時の状態に戻します。

EXPANSIONドライブの停止/EXPANSION2ドライブの停止

本メニューは、増設USBドライブ接続用端子または前面のUSB端子に外付けUSBドライブを接続したときに表示されます。メニュー名は、外付けUSBドライブを接続したUSB端子の位置によって変わります。本製品の電源がONの状態では外付けUSBドライブを取り外すことができます。

システムソフトウェア

ネットワークからアップデート	インターネット経由で本製品のシステムソフトウェアを最新のものにアップデートします。詳細は、第3章の 「ネットワークからアップデートする」(P.57) を参照してください。
USBからアップデート	外付けUSBドライブに保存したソフトウェアから本製品のシステムソフトウェアを最新のものにアップデートします。詳細は、第3章の 「USBからアップデートする」(P.58) を参照してください。
アップデートの通知	起動時に新しいソフトウェアのリリースの有無を自動で確認するかを設定します。

ディスプレイ

画面の消灯	情報表示ディスプレイを消灯します。消灯時にいずれかのボタンを押すと復帰します。
画面の明るさ	情報表示ディスプレイの明るさを調整します。

サポート

ユーザーサポートに関連するメニューです。

Webサービスとの通信	インターネット経由で通信するサービスとの通信状況を表示します。
不整ファイル名の修正	使用できない文字が名前に含まれるファイルやフォルダーを修正します。使用できない文字は、アンダーバー(_)に変更されます。
ドライブチェック	内部ドライブのフォーマット形式をチェックします。
アーカイブ作成	動作環境を調査し、拡張子が「.sendme」というアーカイブファイルを共有フォルダーに作成します。お問合せいただいた際、このファイルを送付いただくことがあります。 楽曲の再生中には実行しないことをおすすめします。

エラーコード

本製品の情報表示ディスプレイにエラーコードが表示されたときは、次の対処をお試しください。

エラーコード	対処
010～012 バックアップデータが見つかりません	本製品のバックアップUSBドライブ接続用端子に、バックアップしたデータを含む外付けUSBドライブが接続されているか確認してください。
020 フレンドリーネームが入力されていません	フレンドリーネームが設定されていません。フレンドリーネームを入力してください。
021 フレンドリーネームが長すぎます	フレンドリーネーム(ホスト名)が15文字を超えています。15文字以内に變更してください。
030 十分な空き容量がありませんでした	コピー先のドライブを初期化するか、不要なファイルを消去してください。
031 いくつかのファイルがコピーできませんでした	コピー元のドライブに保存されているファイルが壊れている可能性があります。
033 I/Oエラーが発生しました	接続した外付けUSBドライブが壊れている可能性があります。パソコンでチェックディスクを実行してください。
034 完全消去に失敗しました	完全消去を行った外付けUSBドライブが壊れている可能性があります。
040、041 アップデータが見つかりませんでした	本製品がインターネット回線に接続されているか、接続した外付けUSBドライブにアップデータが保存されているか確認してください。
042～044 アップデータの適用に失敗しました	アップデータが壊れている可能性があります。もう一度アップデートを実行するか、もう一度当社ホームページ(dela-audio.com)からアップデータをダウンロードし、保存しなおしてください。
091 外部ドライブが見つかりませんでした	本製品に外付けUSBドライブが接続されているか確認してください。
094 NTPサーバーからの時刻取得に失敗しました	インターネットにアクセスできるネットワークに本製品を接続してください。
101 ドライブのマウントに失敗しました	外付けUSBドライブが壊れているか、読み込めないフォーマットの可能性があります。

エラーコード	対処
102 ドライブのアンマウントに失敗しました	ドライブにアクセスしている可能性があります。
103 初期化に失敗しました	初期化を行った外付けUSBドライブが壊れている可能性があります。
104 パーティション作成に失敗しました	ドライブが壊れている、または対応していないドライブの可能性があります。
110 内部ドライブが見つかりませんでした	本製品を再起動しても同じように表示される場合は、当社修理センターへ修理を依頼してください。
111 使用可能な内部ドライブが見つかりませんでした	「修復を試みる」を実行して改善するかお試しください。同じようにエラーが表示される場合は、当社修理センターへ修理を依頼してください。
112 内部ドライブが見つかりませんでした 113 内部ドライブ1が見つかりませんでした 114 内部ドライブ2が見つかりませんでした	本製品を再起動しても同じように表示される場合は、当社修理センターへ修理を依頼してください。
120 USBドライブに接続できませんでした 121 USBドライブに接続できませんでした	接続した外付けUSBドライブが壊れている可能性があります。別の外付けUSBドライブに変更してお試しください。
130 EXPANSIONドライブが見つかりませんでした	本製品の増設USBドライブ接続用端子に、外付けUSBドライブが接続されているか確認してください。
140 BACKUPドライブが見つかりませんでした 141 BACKUPドライブに接続できませんでした	本製品のバックアップUSBドライブ接続用端子に、外付けUSBドライブが接続されているか確認してください。
150 RAID作成に失敗しました 151 RAIDの停止に失敗しました 153 システムのリビルドに失敗しました 154 データのリビルドに失敗しました	もう一度RAID設定を行ってください。同じようにエラーが表示される場合は、当社修理センターへ修理を依頼してください。
160 ドライブチェックでエラーが発生しました 161 ドライブの修復が出来ませんでした 162 ドライブの確認でエラーが発生しました	ドライブに保存されているデータをバックアップした後に、当社修理センターへ修理を依頼してください。
内部ドライブ1にエラーが発生しています 内部ドライブ2にエラーが発生しています	内部ドライブに保存されているデータをバックアップした後に、当社修理センターへ修理を依頼してください。
200 アカウントが設定されていません	アカウントを追加してください。
203 サイトへの接続に失敗しました	インターネットにアクセスできるネットワークに本製品を接続してください。
204 サイトへの認証に失敗しました	ユーザー名、パスワードが間違っていないか確認してください。

エラーコード	対処
300 CDDDBのアクセスに失敗しました	CDDDBサーバーがメンテナンス中の可能性があります。しばらく待ってからもう一度CDからの取り込みをお試しください。

困ったときは

当社ホームページ(dela-audio.com)の「サポート」コーナーにも、よくあるお問合せや動画マニュアルなどを掲載しております。そちらも確認いただくことをおすすめします。

本製品の共有フォルダーが表示されない、アクセスできない

第2章の「[取り込んだ楽曲を確認する](#)」(P.15)に記載されている手順を行って表示されるか、アクセスできるか確認してください。改善されない場合は、第3章の「[工場出荷時設定の復元](#)」(P.61)に記載の手順に従って設定を工場出荷状態に戻してください。

エクスプローラーに表示される本製品のアイコンにファイルをドラッグ・アンド・ドロップできない

エクスプローラーには、「コンピューター」のカテゴリーに1つ、「メディア機器」のカテゴリーに2つ、合計3つのアイコンが表示されます。ドラッグ・アンド・ドロップしてファイルを保存するときは、「コンピューター」に表示されているアイコンに行ってください。

CDから取り込んだ楽曲を含むフォルダーをパソコンにコピーできない

本製品でCDの楽曲を取り込むときにアルバム情報の取得とともにカバーアートも取得していると、パソコンで移動したり、コピーしたりできません。フォルダーごと移動・コピーするときは、カバーアートファイル(folder.jpg)を削除してください。または、フォルダー内の楽曲を選択して移動・コピーすることもできます。

コントローラーアプリで再生先(PlayTo/Room/Rendererなど)として表示されない

本体前面のパネルを使用して楽曲を再生しているときは、コントローラーアプリで操作できません。再生を停止してホーム画面を表示してからコントローラーアプリで表示されるか確認してください。ホーム画面を表示しても再生先として表示されないときは、上選択ボタン(▲)を長押しすることで再生機能がリセットされます。その後、コントローラーアプリで表示されるか確認してください。

アプリからサーバーとして表示されない/「楽曲情報の表示」メニューに楽曲数が表示されない

メディアサーバーがONになっているか確認してください。設定メニューの場所については、第4章の「[設定](#)」(P.63)を参照してください。

改善されないときは、第3章の「[工場出荷時設定の復元](#)」(P.61)に記載の手順に従って設定を工場出荷状態に戻してください。

USB-DACで楽曲を再生すると冒頭が切れてしまう

ノイズ防止のためUSB-DAC側でミュートしている場合に発生することがあります。プレジジョンスタート機能の「プレジジョンスタート調整時間」を長く設定してください。

ホーム画面にIPアドレスが表示されない

第3章の「[IPアドレスの変更](#)」(P.47)に記載の手順に従ってLANポートのIPアドレスを自動設定するように変更してください。

本製品起動後に「使用可能な内部ドライブが見つかりませんでした」と表示される

内部ドライブが故障したり、不整合が生じた場合に表示されるメッセージです。メッセージと一緒に、以下のメニューが表示されます。上下選択ボタン(▲▼)を押して任意のメニューを選択し、メニュー/決定ボタン(→)を押して実行してください。

ドライブ1から復元する※	ミラーリングを構成しているドライブ1からドライブ2へデータを同期します。
ドライブ2から復元する※	ミラーリングを構成しているドライブ2からドライブ1へデータを同期します。
修復を試みる	内部ドライブが修復できるかどうかチェックします。 内部ドライブが故障しているときは修復できないことがあります。
ミラーリングとして初期化	内部ドライブを初期化します。初期化すると、保存されているすべてのデータが消去されます。 内部ドライブが故障しているときは初期化できないことがあります。
スパニングとして初期化	
ストライピングとして初期化	
初期化	
電源を切る	なにもせず、そのまま本製品の電源をOFFにします。

※ドライブ全体でデータをコピーするため、完了までに数時間～数十時間かかります。このメニューが表示されている場合、一方の内部ドライブからデータを読み出すことはできる状態です。